

第2次瀬戸市環境基本計画 年次報告書



令和2年度

瀬戸市

―目次―

第1章 リーディングプロジェクトの実施状況

① 豊かな自然を守るプロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・	1
② 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト・・・・・・・・	3
③ 安全・安心な「水」と魅力ある「食」をつくるプロジェクト・・・・・・・・	5
④ 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト・・・・・・・・	7
⑤ ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト・・・・・・・・	10
⑥ 環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト・・・・・・・・	13

第2章 基本方針 環境指標と施策の展開状況

① 基本方針 自然を守る・・・・・・・・・・・・・・・・	20
② 基本方針 自然と親しむ・・・・・・・・・・・・・・・・	22
③ 基本方針 安全・安心に暮らす・・・・・・・・・・・・・・・・	24
④ 基本方針 心豊かに暮らす・・・・・・・・・・・・・・・・	29
⑤ 基本方針 地球にやさしく暮らす・営む・・・・・・・・	32
⑥ 基本方針 人と地域を育む・・・・・・・・・・・・・・・・	36

巻末資料・・・・・・・・・・・・・・・・	38
----------------------	----

リーディングプロジェクトの実施状況

1 豊かな自然を守るプロジェクト

「豊かな自然を守るプロジェクト」は、本市を構成する豊かな自然環境を守るため、自然環境や生態系の保護と保全の仕組みをつくる取り組みです。

自然環境を保護・保全するための新条例の制定や自然環境調査、区域設定などの仕組みづくりによって、自然環境や生態系を適切に守る取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●達成目標とスケジュール

【達成目標】

●保護区域の設定

新条例制定などの仕組みづくりを前提として、少なくとも1か所の保護区域の設定を目標とします。	当初 なし	目標 1区域 以上	現状(R1) 1区域
---	----------	-----------------	---------------

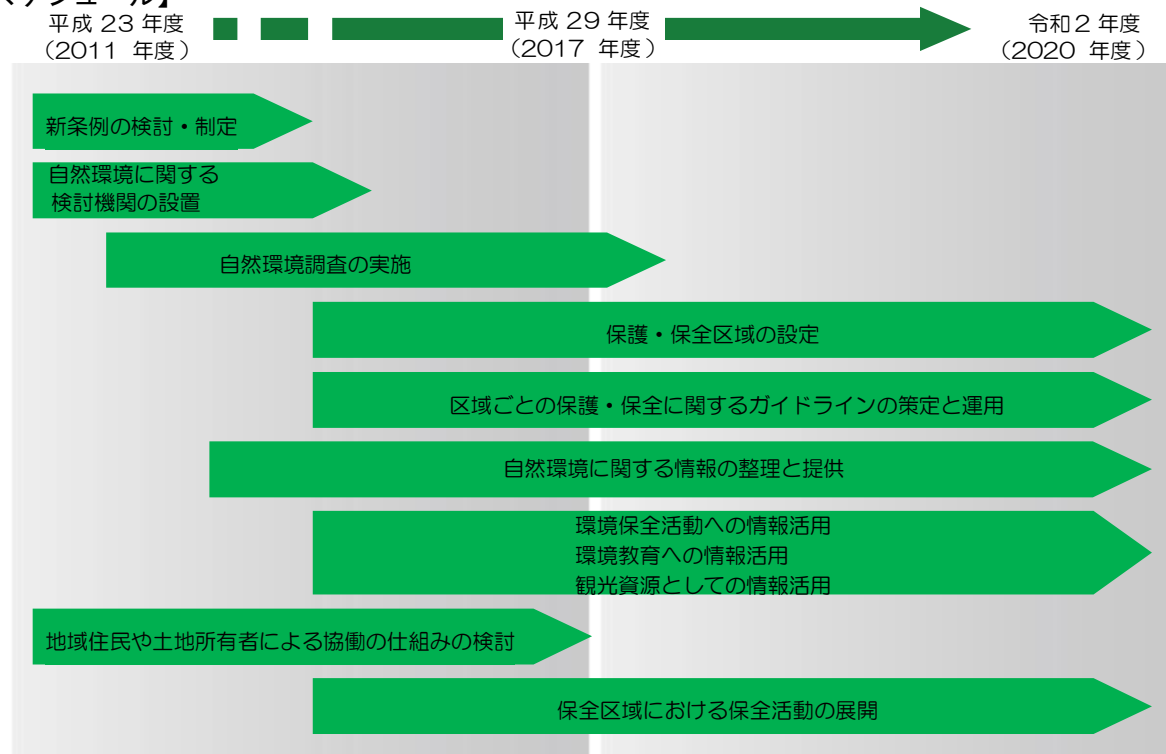
●保全区域の設定

新条例制定などの仕組みづくりを前提として、少なくとも1か所の保全区域の設定を目標とします。	当初 なし	目標 1区域 以上	現状(R1) 1区域
---	----------	-----------------	---------------

●保全区域での自然環境を保全する活動の実施

保全区域の設定と市民との協働の取り組みの実施を前提として、少なくとも1件の保全活動の実施を目標とします。	当初 なし	目標 1件 以上	現状(R1) 1件
--	----------	----------------	--------------

【スケジュール】



進捗状況

●過年度の主な取り組み

- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例」の施行（H24/10/1）
- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例の特定地区選定に関する基礎調査」の実施（H25年度・H26年度）
- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全特定地区候補地選定委員会」を設置（H27/5/15）
- ・特定地区候補地を4地区決定（H28/4/1）
- ・「瀬戸市特定地区自然環境調査委員会」を設置（H28/7/1）
- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例の特定地区候補地の詳細調査業務」の実施（H29/4/17～H29/10/31）
- ・優先して実施する候補地を「下半田川町蛇ヶ洞エリア」に決定（H29/9/20）
- ・下半田川蛇ヶ洞川エリアを特定地区に指定（R1/10/1）

●令和元年度の取り組み

「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例」に基づき「瀬戸市特定地区下半田川町蛇ヶ洞川エリア」を特定地区に指定しました。また、「瀬戸市特定地区下半田川町蛇ヶ洞川エリア自然環境の保護及び保全計画書」を策定しました

◆瀬戸市特定地区自然環境調査委員会開催状況等

回/日	合意・決定事項
第1回委員会（R1/8/7）	・公告縦覧後の意見書について協議

●令和2年度の取り組み（予定）

- ・大学コンソーシアムせと加盟大学との協働事業として、「オオサンショウウオの里を守るプロジェクト」「プロジェクト」の実施（R2/4/1～R3/3/31）
- ・生物多様性の保全に関わるイベントとして、せと環境塾「里山の絶滅危惧植物（ササユリ、ラン類など）から考える生物多様性～身近な生態系の現状を知ろう！～」を開催（R2/5/23）

2 豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト

「豊かな自然の魅力を活かすプロジェクト」は、本市の歴史・文化と深いつながりを持つ豊かな自然に対して、市民が親しみを持ち、その魅力を市の内外に伝え、活かす取り組みです。東海自然歩道がつなぐ定光寺や岩屋堂、海上の森などの自然の魅力を市民や観光客に発信する取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

【達成目標】

●自然観光資源を訪れた人数

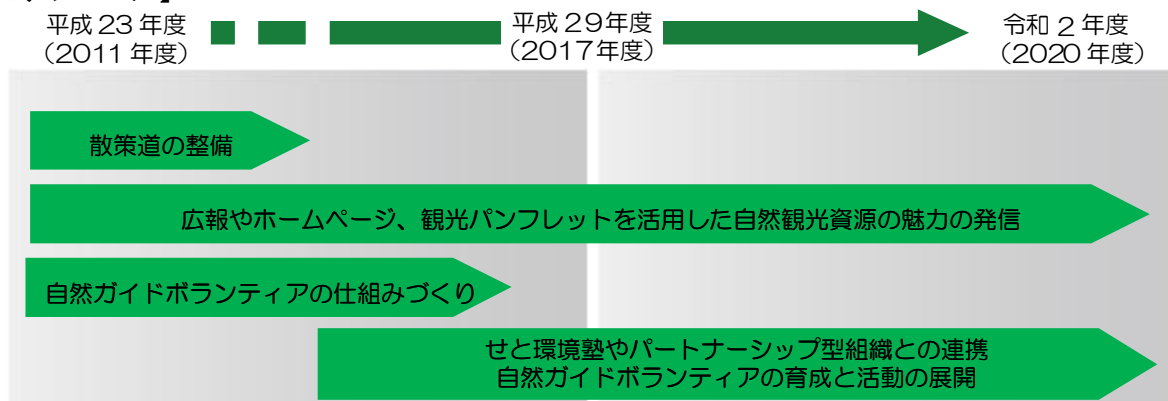
自然観光資源の魅力発信や自然ガイドボランティアの活躍によって、自然観光資源への来訪者が増加することを目標とします。	当初 年間 714,714 人 (H21)	目標 年間 790,000 人 以上	現状(H30) 年間 244,479 人 (H30)
---	-----------------------------	--------------------------	----------------------------------

※平成28年度から来訪者のカウント方法を変更したことにより、利用人数が大幅に変動しています。

●自然ガイドボランティア登録者数

自然ガイドボランティアの仕組みづくりを前提として、できるだけ多くの市民が登録することを目標とします。	当初 なし	目標 50 人 以上	現状(H31) 12 人
--	----------	------------------	-----------------

【スケジュール】



進捗状況

●過年度の主な取り組み

- ・「せと・まるっと環境クラブ」への委託による「自然ガイドボランティア育成講座」の実施 (H25 年度・H26 年度・H27 年度)

- ・岩屋堂地区における環境整備の実施（園路整備：H25 年度、園地整備：H26 年度）
- ・「せと・まるっと環境クラブ」による岩屋堂地区での樹名板の設置（H25・H26 年度）
- ・「せと環境塾」において、自然ガイドボランティアを講師とする岩屋堂での自然講座を実施（H26 年度・H27 年度・H28 年度・H29 年度）
- ・東海自然歩道「雲興寺～岩屋堂」間の一部通行禁止区域の解除（自然観光資源環境整備：H27 年度）
- ・岩屋堂写真展を実施（H27 年度）
- ・「せと・まるっと環境クラブ」、「自然ガイドボランティア」による岩屋堂ガイドブックの発行（H28/2/15 発行）
- ・大学コンソーシアムせと施策協働プログラムを実施（H28 年度）
- ・NP0 法人アスクネット主催の岩屋堂体験会にて、学校法人南山学園聖霊高等学校の生徒に対し、岩屋堂のガイド及び意見交換を実施（H29 年度）
- ・岩屋堂ガイドブックの続編となる第二弾を発行（H31/1/発行）

●令和元年度の取り組み

せと環境塾において、令和元年6月に「はるさんぽ～岩屋堂春の自然観察」の講座が開催され、自然ガイドボランティアがガイドを行いました。

また、平成30年度に発行した岩屋堂ガイドブックの続編となる第二弾が好評につき増刷を行いました。

その他にも、せと・まるっと環境クラブと瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議等との協働事業を継続的に実施し、交流を深めました。

◆せと・まるっと環境クラブ 自然ガイドボランティア事業

	日 時	事業名	内 容
第1回	4/27（土）	せと環境塾「はるさんぽ～岩屋堂春の自然観察」	岩屋堂のガイド
第2回	6/9日（日）	草花の研修会	岩屋堂のガイド、自然ガイドスキルの底上げ（雨天中止）
第3回	7/7（日）	キノコの観察会	自然ガイドスキルの底上げ
第4回	10/13（日）	秋の花の観察会	岩屋堂のガイド、自然ガイドスキルの底上げ
第4回	令和2年 3/20（金）	せと環境塾ガイド	（新型コロナウイルス流行のため中止）

●令和2年度の取り組み（予定）

- ・せと環境塾における自然ガイドボランティア事業（秋季）
- ・せと・まるっと環境クラブによる岩屋堂ガイドブック増冊
- ・せと・まるっと環境クラブと瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議等との協働事業の拡大

「安全・安心な『水』と魅力ある『食』をつくるプロジェクト」は、人が生きていく上で必要な「水」の安全と安心を確保し、魅力ある「食」づくりとして、農地の活用や農業者との連携、地域の交流を促進する取り組みです。

水源の保護のための新条例制定に向けた取り組みや道の駅「瀬戸しなの」を中心とした「食」の魅力を発信する取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

【達成目標】

●水源として保護された区域

新条例制定などの仕組みづくりによって、水源として保護された区域を設定することを目標とします。	当初 なし	目標 1区域 以上	現状(H30) 0区域
--	----------	-----------------	----------------

●農業の担い手養成講座からの農業者数

農地を活用した取り組みとして、農業の担い手養成講座を開設し、できるだけ多くの農業者を育成することを目標とします。	当初 なし	目標 30人 以上	現状(H30) 79人
--	----------	-----------------	----------------

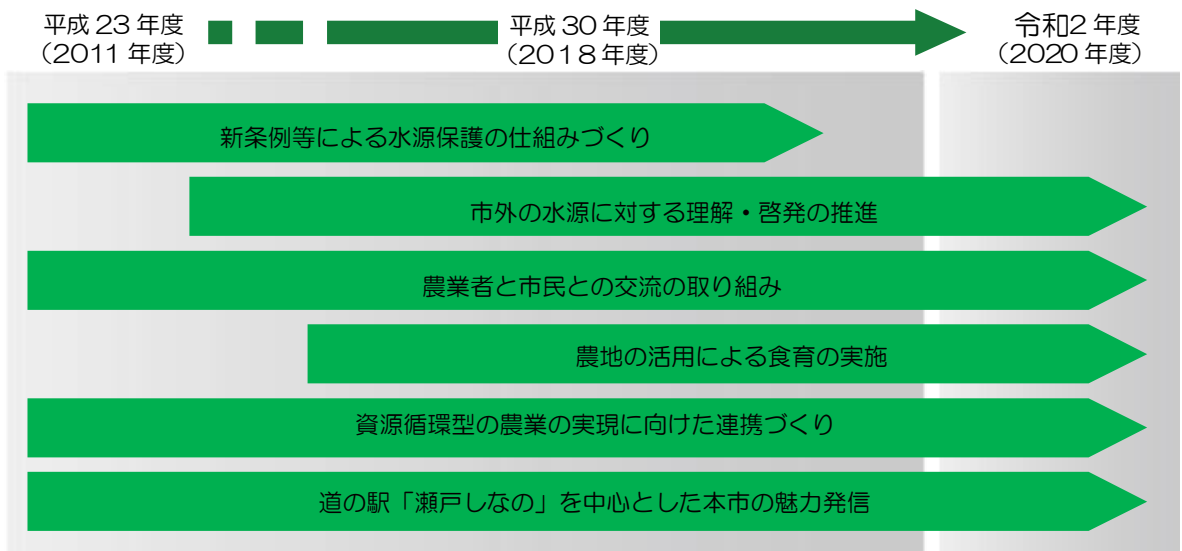
●農業体験・食育に活用した農地(圃場)の数

子どもたちが農業や「食」について学ぶ場を増やす取り組みとして、できるだけ多くの地区で農業体験・食育を実施することを目指します。	当初 なし	目標 3地区 以上	現状(H30) 2地区
---	----------	-----------------	----------------

●道の駅「瀬戸しなの」の来場者数

本市の農業と「食」の魅力が発信され、道の駅「瀬戸しなの」へ多くの市民や来訪者が訪れることを目標とします。	当初 なし	目標 年間170,000人 以上	現状(H30) 年間501,327人
--	----------	------------------------	-----------------------

【スケジュール】



進捗状況

●過年度の主な取り組み

- ・水道水源流域図の確定作業を実施（H26年度）
- ・「夏休みわくわく親子ダムツアー」の実施（H26・27・28・29年度）
- ・「馬ヶ城浄水場一般開放」の実施
- ・「瀬戸農業塾（H22/8～）」卒塾生への再生農地貸出
- ・「教育ファーム事業（H23年度～）」、「収穫体験事業（H27年度～）」を実施
- ・道の駅瀬戸しなの（H23/3～）での地産地消メニューや瀬戸豚ブランドの活用・発信

●平成30年度の取り組み

新条例制定による水源保護の仕組みづくりについては、「瀬戸市水道ビジョン（H24/3策定）」に基づく取り組みとして、安心・安全な水道水を安定かつ安価に提供していくために、平成27年度実施した水道施設の公共施設等総合管理計画（ファシリティ・アセット総合管理計画）に続き、市内水道管の管網解析を実施し、管路の老朽度や重要度とともに自己水源施設の今後の維持・更新を踏まえた最適な管網形態について検討を行いました。

農業の新たな担い手を育成するため、遊休農地を活用して農業塾を開催し、29名が受講しました。農業従事に意欲のある卒塾生4名に対しては、市内の再生農地の貸出を行い、新規就農を支援しました。

子どもたちが農業や「食」について学ぶ取り組みについては、「教育ファーム事業（H23年度～）」において、小学校3校の5年生10クラス約300名が稲作体験を行い、「収穫体験事業」では、小学校1校の4年生2クラス約70名が玉ねぎの収穫体験を行いました。併せて、農協や農業者と連携して地域の農業や地産地消に関する授業を開催し、農業体験と連動した食育を実施しました。

地域農畜産物のアンテナショップである道の駅「瀬戸しなの」では、245名の登録生産者が出荷した地元産の農畜産物が売場の約6割を占めており、レストランでは、瀬戸の豚などの地元特産物を使用した地産地消メニューを展開し、約50万人の来場者で賑わいました。

●令和元年度の取り組み（予定）

- ・新条例制定による水源保護の仕組みづくりについては、平成30年度に策定した水道事業において財源の将来予想等に基づき収支均衡を図ることを目的とした中長期的な経営の基本計画となる「水道事業経営戦略」、平成28年度までに策定した公共施設等総合管理計画（ファシリティ・アセット総合管理計画）等と併せ、水道施設の健全性の維持、耐震化や統廃合等、水源のあり方について検討を進めます。

4 生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト

「生活と産業の脱温暖化を目指すプロジェクト」は、脱温暖化に向けた生活や産業への転換を推進するため、温暖化防止に取り組む市民・事業者への経済的な支援や、情報の提供を進める取り組みです。

温暖化防止への支援・情報提供のほか、環境産業の起業・育成の支援や、企業の公害防止・環境配慮活動の支援などの取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

【達成目標】

●市民・事業者の温暖化防止を支援する施策の数

市民・事業者の温暖化防止に向けた取り組みに対する経済的な支援策の実施を目標とします。	当初 なし	目標 1 施策 以上	現状(R元) 1 施策
--	----------	------------------	----------------

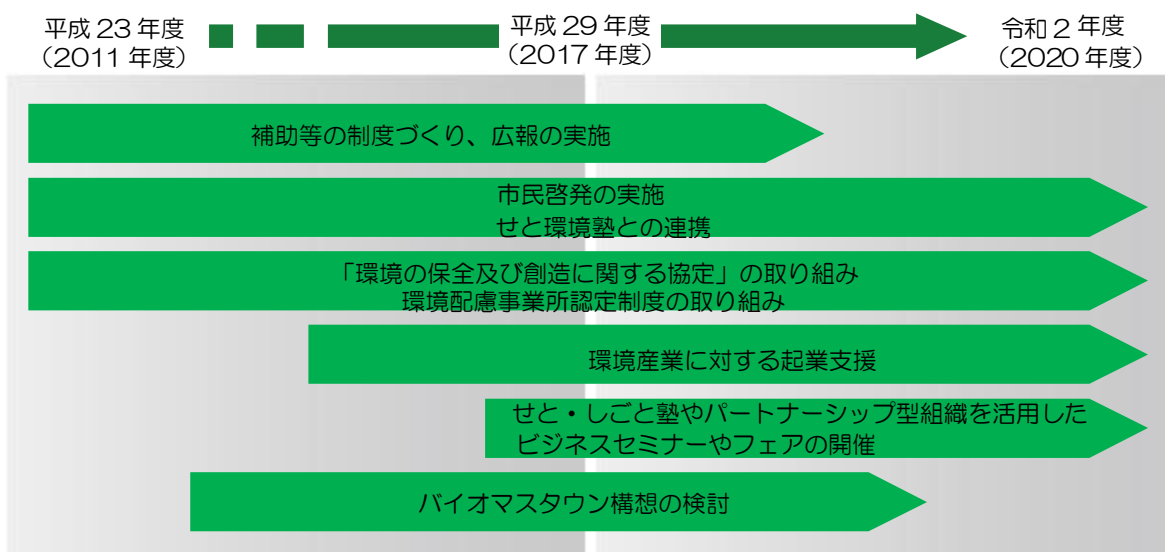
●環境産業の起業を支援した件数

支援策の実施によって、環境産業が実際に起業・育成されることを目標とします。	当初 なし	目標 1 件 以上	現状(H30) 3件
---------------------------------------	----------	-----------------	---------------

●環境配慮に取り組んでいる事業所の数

「環境の保全及び創造に関する協定」の締結企業や環境配慮事業所の認定事業者を増やすことを目標とします。	当初 16 事業所 (H21)	目標 600 事業所 以上	現状(R元) 115 事業所
--	-----------------------	---------------------	-------------------

【スケジュール】



進捗状況

●過年度の主な取り組み

- ・「瀬戸市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度」（対象：住宅用太陽光発電システムのみ）の実施（H23年度～H27年度）
- ・「せと環境塾」において、東京大学附属演習林及び名古屋大学大学院環境学研究科の協力による生態・エネルギーに関する講座を実施（H24年度～）
- ・「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」が「省エネ講演会&環境取組発表会」を開催（H26/2）
- ・「住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金」を創設し、補助対象を従来の住宅用太陽光発電施設に加え、住宅用エネルギー管理システム（HEMS）、家庭用燃料電池システム（エネファーム）、定置用リチウムイオン蓄電システムに拡大（H28年度～H30年度）

●令和元年度の取り組み

平成28年度に創設した「住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金」を引き続き実施しました。主な取り組みとして予定していたとおり住宅用太陽光発電設備単独の補助を廃止し、住宅用太陽光発電施設と住宅用エネルギー管理システム（HEMS）、定置用リチウムイオン蓄電システムの一体的導入の補助を新たに追加しました。

◆補助概要及び実績

対象機器	一体的導入（住宅用太陽光発電施設・HEMS・蓄電池）
補助金額	70,000円
補助申請件数	8件
補助交付件数	7件
補助総額	490,000円（当初予算額490,000円）

対象機器	住宅用エネルギー管理システム（HEMS）
補助金額	10,000円
補助申請件数	11件
補助交付件数	7件
補助総額	70,000円（当初予算額70,000円）

対象機器	家庭用燃料電池システム（エネファーム）
補助金額	50,000円
補助申請件数	23件
補助交付件数	19件
補助総額	950,000円（当初予算額950,000円）

対象機器	定置用リチウムイオン蓄電システム（蓄電池）
補助金額	50,000 円
補助申請件数	38 件
補助交付件数	30 件
補助総額	1,490,000 円（当初予算額 1,490,000 円）

事業者による温暖化防止の取り組みについては、企業団地内立地企業が「瀬戸市環境の保全及び創造に関する協定書」に添付する環境保全計画書の中で、地球温暖化防止について基本方針と具体的な取り組みを行う旨の宣言をすることとしています。この環境保全計画書作成時に市から取り組みの事例を紹介するなど情報提供を行っており、企業とともに地球温暖化防止対策を推進しています。平成31年度では新規の締結が1件ありました。引き続き取り組んでいきます。

◆令和元年度実績

新規締結数	1 件
-------	-----

瀬戸市役所においては、一事業者として第2次計画の評価を踏まえ、平成30年6月に「第3次エコオフィスプランせと」を策定し、これまでに実施してきた節電など具体的な取組を継続し、温室効果ガスの削減に努めていきます。

◆温室効果ガス総排出量（単位：kg-CO₂）

基準年度		比較年度	
H29	11,823,539	R4	10,948,559

株式会社尾張東部放送のラジオサンキューの番組に出演し、「COOL CHOICE～今日からエコライフ～」についてPRしました。

【COOL CHOICE とは】

2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のため、省エネ・低炭素型の製品への買換・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組です。

●令和2年度の主な取り組み（予定）

- ・平成28年度に創設した「住宅用地球温暖化対策設備導入費補助金」補助対象設備について、令和元年度に引き続き、一体的導入（住宅用太陽光発電施設・HEMS・蓄電池）と住宅用エネルギー管理システム（HEMS）、家庭用燃料電池システム（エネファーム）、定置用リチウムイオン蓄電システム（蓄電池）を対象設備とします。
- ・第3次エコオフィスプランに基づき、継続して脱温暖化に取り組みます。

5 ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト

「ごみのない循環型のまちを目指すプロジェクト」は、循環型のまちづくりを行う取り組みとして、市民・事業者のごみの減量と再利用を優先的に推進する取り組みです。

ごみの発生抑制やごみ・資源の収集・処理制度の改革のほか、市民・事業者に対する支援や啓発、産業廃棄物処理に関する情報提供、不法・不適切なごみ処理への監視・指導体制の強化などの取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

【達成目標】

●市民一人一日あたりのごみの量

啓発や制度改革などによって、ごみ（一般廃棄物）の総量を減らすことを目標とします。	当初 772g/日 (H21)	目標 656g/日 以下	現状(R元) 690g/日
--	-----------------------	--------------------	------------------

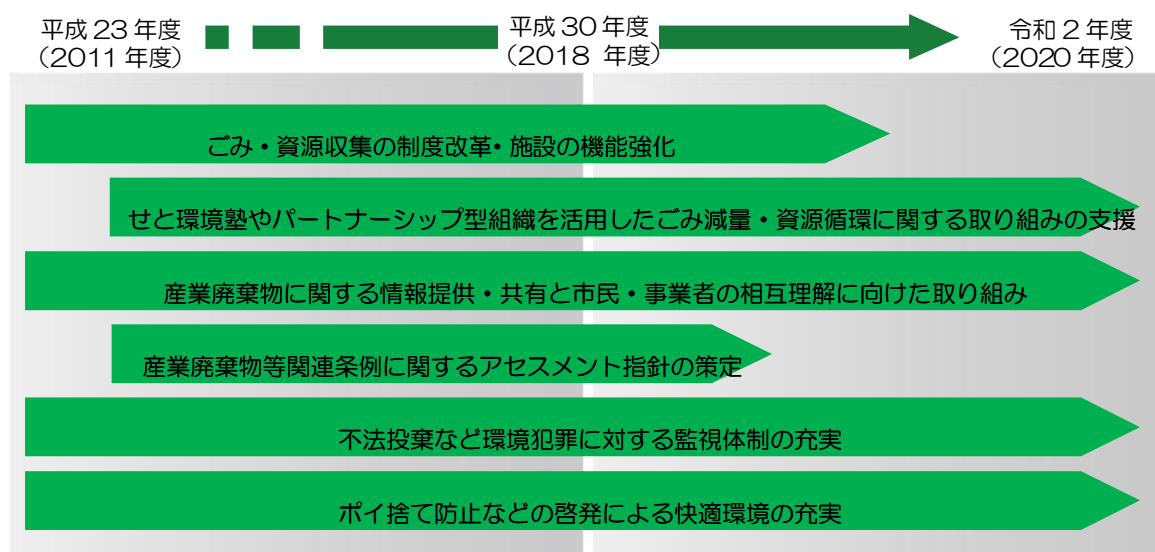
●家庭から回収される資源物の割合

啓発や制度改革などによって、家庭における資源循環を向上させることを目標とします。	当初 20.7% (H21)	目標 26.4% 以上	現状(R元) 18.3%
--	----------------------	-------------------	-----------------

●不法焼却行為に対する苦情申立ての件数 → 保全係で確認

啓発や監視体制の強化などによって、不法焼却行為を減らすことを目標とします。	当初 年間 41 件 (H21)	目標 年間 20 件 以下	現状(R元) 年間 24 件
---------------------------------------	------------------------	---------------------	-------------------

【スケジュール】



進捗状況

●過年度の主な取り組み

- ・粗大ごみ収集の有料化（H23/10）及び粗大ごみ処理券の取り扱い開始（H24/4）
- ・市民、自治会代表、事業者と行政で構成するパートナーシップ型組織として「瀬戸市ごみ減量推進会議」を設置（H24/4）
- ・ごみ減量のイメージキャラクター、「へらせっとくん」誕生（H24/11/13）
- ・産業廃棄物等関連施設の適正な設置のため、「産業廃棄物等関連施設環境保全対策書作成指針」を策定（H24/7）
- ・「瀬戸市一般廃棄物処理基本計画（H26～H35年度）」を策定（H26/3）

●令和元年度の取り組み

「瀬戸市一般廃棄物処理基本計画（H26～H35年度）」に基づき、引き続きごみの減量及び資源化に取り組みました。計画の推進と進行管理を担う「瀬戸市ごみ減量推進会議」では、会議を月1回程度開催し、課題解決のための有効な施策の検討や啓発活動を行いました。

◆瀬戸市ごみ減量推進会議活動内容

分科会名	事業名	主な内容等
市民対象分科会	ミックスペーパー分別の様々な取組検討	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント配布用のトイレトーパーデザイン案を決定 ・行政情報番組にてPR ・H31/2 「ミックスペーパー」リサイクルバスツアーを実施
	「分けっこ広場」の開設	<ul style="list-style-type: none"> ・R1/12/30（月）、市民公園東側臨時駐車場で実施
新たな施策検討分科会	食品ロス削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・広報に食品ロス特集記事を掲載 ・H30/7/25（水）「食べ残し探検バスツアー！豚さんのご飯ができるまで」を開催 ・H31/2 瀬戸商工会議所ニュース2月号にて「今日から3010運動！」のチラシ同封（2,200部）。
全体会	瀬戸市一般廃棄物処理基本計画の中間見直し	ごみ減量推進会議として、今後5年間の最重点事業4点及び環境衛生審議会宛文書を決定。

市民へのごみの減量及び資源化の啓発として、「食品ロス」を減らすための取組として、お店で売れ残ってしまった食品や、外食、給食などの食べ残しをエネルギーに替える流れを

勉強し、ごみの減量やリサイクルについて考える啓発のため、せと環境塾「食品リサイクルってすごい！」リサイクルバスツアーを実施した。食べ残し食品からメタン発酵ガスが出るまでを学び、そのガスで電気をつくるまでの行程をオオブユニティー株式会社の工場見学を行いました。

資源リサイクルセンターにおいて、以下のとおり各種啓発事業を実施しました。

◆資源リサイクルセンター啓発事業

事業名	開催内容/開催日	開催数/参加者数
おもちゃ病院	ボランティアによるおもちゃの修理 偶数月第2日曜	6回/171組
ミニリサイクルマーケット	市民を対象に公募参加によるリサイクルマーケット (5ブース/回) 奇数月第4金曜日(冬季未実施)	5回/370人
かえっこ陶器市	市民持込みによる未使用陶磁器の交換会 偶数月第4土曜日(12月末実施)	5回/158人

不法投棄対策については、地域の青色パトロールと連携した巡回活動を4地区で実施し、不法投棄場所等の確認や投棄物の回収を行いました。

また、不法投棄が頻発する場所に監視カメラを設置し、不法投棄の抑止に努めました。

快適環境の充実にかかる取り組みとして、市民や事業者と連携した「環境美化事業」(環境美化イベント、ボランティア清掃袋の配布、地域清掃ごみの収集)を実施しました。

なお、「瀬戸市産業廃棄物等関連施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例」に関するアセスメント指針である「産業廃棄物等関連施設の設置における環境保全対策書(H24/7)」の運用に関しては、環境保全計画書の作成等具体的な手続きに至る案件はありませんでした。

●令和2年度の主な取り組み(予定)

- ・瀬戸市ごみ減量推進会議事業(ミックスペーパー分別の様々な取組、食品ロス削減の取組(市民・事業者向け))の実施
- ・ごみ処理費適正負担の検討

「環境を知り、まち全体が連携して取り組むプロジェクト」は、環境に対する取り組みが世代や立場を超えて、持続的に行われる社会をつくるために、市民・事業者と行政が環境について協力し合い、知り、取り組むものです。

せと環境塾や小・中・特別支援学校等での環境教育や市民・事業者とのパートナーとしての協力関係づくり、地域が話し合っている環境配慮などの取り組みを進めることが、第2次瀬戸市環境基本計画に掲げられています。

●実施計画とスケジュール

【達成目標】

●せと環境塾で実施している講座の数

せと環境塾の取り組みを推進するため、講座の実施数の増加を目標とします。	当初 年間 7 講座 (H21)	目標 年間 25 講座 以上	現状(R元) 年間 13 講座
-------------------------------------	------------------------	----------------------	--------------------

●せと環境塾から学校・保育園へ講師を派遣した回数

せと環境塾を中心とした環境教育を展開し、講師をできるだけ多く派遣することを目標とします。	当初 なし	目標 年間 20 回 以上	現状(R元) 年間 11 回
--	----------	---------------------	-------------------

●環境教材の満足度

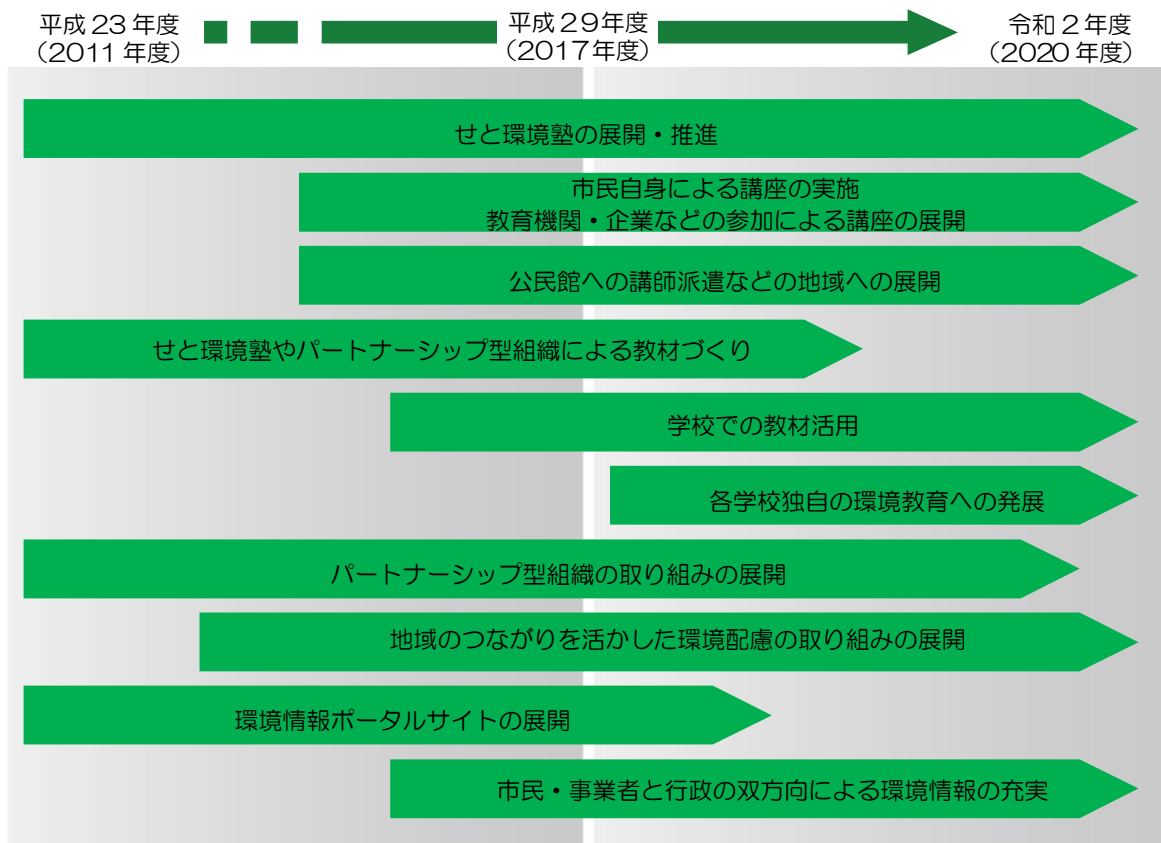
学校が活用しやすい環境教材の作成を目指して、教員の満足度を把握し、向上させることを目標とします。	当初 なし	目標 80% 以上	現状(R元) —
--	----------	-----------------	-------------

●パートナーシップ型組織に参加している市民・事業者の数

パートナーシップ型組織による取り組みを発展させるため、参加する市民・事業者を増やすことを目標とします。	当初 市民：なし 事業者： 31 事業者	目標 市民：100 人 事業者： 50 事業者 以上	現状(R元) 市民：59 人 事業者： 57 事業者
---	-------------------------------	--	-------------------------------------

※H30 内訳 市民の数：まるっと環境クラブ 49 ごみ減量推進会議 10
事業者の数：事業者会議 55 ごみ減量推進会議 2

【スケジュール】



●過年度の主な取り組み

- ・市民と行政とのパートナーシップ型組織「せと・まるっと環境クラブ」を設立 (H24/3)
- ・市民参加による「せと環境塾運営委員会」を設置 (H24/10) (のちに「せと環境塾運営協議会」へ (H28/4))
- ・環境情報ポータルサイトの展開として、市環境課 Facebook を開設 (H25/3)、運用開始 (H26/4)

●令和元年度の取り組み

「せと環境塾」の展開・推進として、市環境課による環境教育事業として取り組みが続けられています。令和元年度は年間 16 講座を計画しておりましたが、3 講座の中止があり計 13 講座の実施となりました。

◆せと環境塾実施結果

実施日	タイトル	会場	参加者数	内容
H31/ 4/27	はるさんぽ～岩屋堂春の自然観察～	岩屋堂	24	新緑の中で春を体感しながらリラックスして自然散策する。
R1/5/12	古布リサイクル講座「可愛いバッグ」	資源リサイクルセンター	17	古布を使い、可愛いバッグを作る。
5/25	生物多様性講座～生態系について学ぼう！～	やすらぎ会館、瀬戸川河川敷	34	生態系の概論と外来種についての話を聞いた後、外来種オオキンケイギクの駆除を行う。
6/29	自然の中で学ぼう！ ～こんなところに！？国語・算数～	あいち海上の森センター	24	森の散策や工作を通して算数を意識した線対称について学ぶ。
7/14	古布リサイクル講座 「留袖で作る”がま口”」	資源リサイクルセンター	20	留袖の華やかな柄で可愛いがま口を作る。
7/26	ガサガサ体験 ～カメ博士の矢部先生と魚やカメを捕まえよう～	定光寺公園正伝池、水野川（荏坪橋付近）	27	水生生物調査の体験学習と、亀や魚の生態や外来種についての講義
8/9	食品リサイクルってすごい！	オオブユニティリサイクルプラント横根工場ほか	24	食べ残り食品から電気が作られる過程を工場を見学しながら学ぶ
8/9・10	目指せ親子で虫捕りマスター！	猿投山（やまじの森）	31	1日目に餌を仕掛け、2日目にはそこに集まった虫を観察・捕獲する
9/7	なぜ瀬戸市に？東京大学の研究林を知ろう	東大演習林生態水文学研究所	27	赤津研究林の見学や流量測定体験を行う
	水辺の生物探し！		17	
9/8	古布リサイクル講座「巻きスカートエプロン」	資源リサイクルセンター	19	古布を使い、巻きスカートを作る
11/10	古布リサイクル講座「帯でトートバッグ」	資源リサイクル	22	帯でトートバッグを作る。

		ルセンター		
1/12	古布リサイクル講座「がま口付（15 cm）ポシェット」	資源リサイクルセンター	21	古布を使い、がま口付ポシェットを作る。
1/25	星に癒される夜！～大人の星空観察会～	定光寺野外活動センター	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3/20	令和元年10月に文化庁が「歴史の道百選」に指定した瀬戸市の信州飯田街道を一緒に歩きませんか？～中馬街道の自然散策～	中馬街道	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3/26	森で発見！！いろんな形！！～森の散策とふたカエル工作～	定光寺野外活動センター	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3/28	環境にやさしい料理教室 ～つかいきり・たべきり・みずきりで野菜を無駄なく使おう～	やすらぎ会館	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

「せと環境塾」のほか、「出前講座（講師派遣）」などの連携・協働により各種事業が行われました。

◆出前講座（講師派遣）等

実施日	団体名	概要
H31/ 4/ 24	西陵衛生員学習会	ごみの分別や処理について
R1/6/14	道泉小学校4年生環境学習会	ごみの分別や処理について
7/2	八幡台自治会環境学習会	ごみの分別や処理について
7/15	一般市民向け環境学習	ごみの分別や処理について
9/18	菱野幼稚園	ごみの分別や処理について
10/5・6	せとっ子ファミリー交流館祭り	食品ロス、ごみの分別や処理について
10/27	交通児童遊園祭り	ごみの分別や処理について
11/5	水野中学校クリーンアップ作戦	ごみの分別や処理について
11/19	小中特別支援合同ユートピア活動	ごみの分別や処理について

◆子ども対象環境教育事業

年度	せとフィールド冒険隊 (平成25年度まで：定光寺森の自然学校)		こどもエコクラブ			スターウォッチング (星っこクラブ)	
	人数	家族数	クラブ人数	サポーター数	クラブ数	夏季	冬季
平成20年度	62名	22家族	84名	25名	6クラブ	28名	18名
平成21年度	62名	17家族	37名	18名	6クラブ	39名	40名
平成22年度	64名	22家族	23名	12名	4クラブ	9名	27名

平成23年度	47名	17家族	23名	12名	4クラブ	38名	19名
平成24年度	40名	15家族	13名	13名	4クラブ	26名	14名
平成25年度	33名	13家族	0名	0名	0クラブ		162名
平成26年度	64名	20家族	0名	0名	0クラブ		157名
平成27年度	57名	19家族	21名	11名	1クラブ		100名
平成28年度	59名	18家族	21名	11名	1クラブ		121名
平成29年度	37名	10家族	23名	10名	1クラブ		137名
平成30年度	13名	5家族	25名	5名	1クラブ		79名
令和元年度	51名	15家族	25名	5名	1クラブ		16名

◆その他協働による事業

協働事業名	内容等
瀬戸市水生生物調査	瀬戸理科学研究会と市内河川14か所で水生生物による水質調査を実施（R1/7/30・8/1）

◆瀬戸市環境事業の後援等

後援は、令和元年度の実績はありませんでした。

また、パートナーシップ型組織の取り組み展開として、市民とのパートナーシップ型組織である「せと・まるっと環境クラブ」については、平成29年度末時点でクラブ員が59名となり、前年度比で8名の増員となりました。

◆せと・まるっと環境クラブ活動状況

年 月 日	概 要
R1/4/27	せと環境塾「はるさんぼ～岩屋堂春の自然観察～」ガイド
R1/6/9	赤沢自然休養林・寝覚の床 視察
R1/6/9	草花の研修会
R1/7/7	キノコの観察会
R1/10/13	秋の花の観察会
R1/11/16	タウンウォッチング～大槇山・安土坂合戦伝承地と今村城跡を訪ねる～
R1/11/17	犬山市善師野観察会
R1/12/1	蛇ヶ洞川の清掃活動及び情報交換会
R1/12/8	カタクリ群生地整備及び石樋清掃活動

事業者とのパートナーシップ型組織である「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」については、令和元年度末時点で会員数は55事業者でした。

会議体の設立（H19/6）と、同時に開始したマイバッグ持参推進運動の10周年を記念して「ワクワク子ども環境展～エコで市民と事業者がひとつに～」を開催し、市民に会議体のPRと環境に関して考えていただく機会を提供しました。

また、国の特別天然記念物オオサンショウウオが生息する蛇ヶ洞川の清掃活動では、地元の地域清掃日と合同開催し、住民の方々との交流を深めました。加えて、せと・まるっと環

境クラブとの交流事業を進めるなど新しい取組も行われました。

◆瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議による取組み

年 月	実施した取組み
H20/ 3～	小売店におけるレジ袋の削減（レジ袋無料配布中止）
H21/ 4～	事業所における環境配慮の推進（環境配慮事業所認定制度の検討）
H22/ 4～	せと環境にやさしい事業所認定制度の運用開始（認定事業所数 2事業所）
H22/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦）
H23/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦、ライトダウンキャンペーン）
H23/10	レジ袋収益金還元事業開催（環境パートナーシップ事業者会議 レジ袋収益金還元事業 さかなクントークショー）
H24/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H24/ 7	3委員会（会員増強委員会、エコモチ♪委員会、エコ認定委員会）で事業を推進
H24/10	みんなの生活展において「環境フェア」を実施 5会員が出展し、日頃の環境取組をPR
H25/ 3	マイバック持参推進ポスター（エコまいぬの「レジ袋がいらないなら言っちゃーよ！」の作成及び市内商店街へ配布
H25/ 4	せと環境にやさしい事業所認定制度の改定（ステップ1、2の統合、取組期間の短縮、申込費用の廃止等）
H25/ 6	2委員会（会員増強委員会、エコモチ♪委員会）で事業を推進
H25/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H25/10	会員による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催
H25/10	みんなの生活展において「環境フェア」を実施 4会員が出展し、日頃の環境取組をPR
H25/11	マイバック持参推進ポスターを市内小中学校等、公民館へ配付
H26/ 2	省エネ講演会「知って得する節電のハナシ」及び会員による環境取組発表会の開催
H26/ 3	愛・パーク開園イベントにて本会議PRブースを出展
H26/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H26/10	会員による「蛇ヶ洞川とオオサンショウウオ勉強会」の開催
H26/10	みんなの生活展において「環境フェア」&エコまいぬ貯金箱配付事業 ・3会員が出展し、日頃の環境取組をPR ・上記ブースを巡るスタンプラリーを実施し、エコまいぬ貯金箱をプレゼント
H26/10	ESD愛・地球プロジェクト事務局から取材を受け、活動をPR
H27/ 3	子供限定の事業者見学バスツアー「春休み環境小旅行～地域再発見と知的好奇心に満ちた環境エクスカーション～」を実施
H27/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（まるっと530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H27/10	みんなの生活展において「環境フェア」&エコまいぬ貯金箱配付事業 ・2会員が出展し、日頃の環境取組をPR ・資源リサイクルセンターのエコクイズブースと連携し、上記ブースを巡るスタンプラリーを実施し、エコまいぬ貯金箱をプレゼント
H27/10	会員と地元関係者による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催
H28/ 3	「せと環境にやさしい事業所認定制度」認定事業者数増加のPRとして、レジ袋収益金を活用した認定ステッカーの作成
H28/ 3	マイバック持参推進ポスター（エコまいぬの「レジ袋がいらないなら言っちゃーよ！」の色彩を変更したものの印刷及び瀬戸市商店街連合会へ配布
H28/ 5	市環境美化イベントへの協賛 ・レジ袋収益金を活用し、ペットボトルドリンクを提供
H28/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H28/10	会員と地元関係者による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催 ※せと・まるっと環境クラブ員、愛知県地域環境保全委員参加
H29/ 5	ワクワクこども環境展～エコで市民と事業者がひとつに～ 【内容】 ・10周年記念式典&体験型映画「すっギョいおさかな大集合！」

	<ul style="list-style-type: none"> ・本物そっくり イルカやウミガメロボット達の「海洋楽教室」 ・写真展～瀬戸の伝えたい自然・風景～ ・世界の昆虫展 ・エコワークショップ ・目指せ食品ロスゼロ！食べ切りカレーの販売車 ・ふわふわエア遊具
H29/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H29/12	会員、地元住民、せと・まるっと環境クラブ等による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催
H30/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
H30/12	会員、地元住民、せと・まるっと環境クラブ等による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催
R1/ 6	環境月間の一斉環境行動を会員に対して呼びかけ（530（ごみゼロ）大作戦、クールビズ・節電）
R1/12	会員、地元住民、せと・まるっと環境クラブ等による「オオサンショウウオを守れ！蛇ヶ洞川清掃活動」の開催

このほか、ごみの減量や資源化のため市民及び事業者等とのパートナーシップ型組織として平成24年4月に設置し、現在委員12名（市民8名、自治会関係者2名、事業者2名）で構成される「瀬戸市ごみ減量推進会議」では、現状課題に立った施策の検討や市民への啓発活動が積極的に行われました。（活動状況はP12、13に掲載）

●令和2年度の主な取り組み（予定）

- ・「せと環境塾」において、引き続き市民団体、地元自治会、企業、大学、パートナーシップ型組織など、様々な主体との連携を強化するとともに、関係部署との情報共有を図り市全体として環境教育を推進する体制づくりをめざしていきます。
- ・「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」において、地域における環境活動を推進するにあたり、市民のパートナーシップ型組織との積極的な交流と、大学等との連携を模索し、会員の機運を盛り上げる機会を創出していきます。
- ・「せと・まるっと環境クラブ」の事業に「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」が連携し、新たな協働の形を検討します。

第2次環境基本計画では、本市の長い歴史を踏まえて“これからの100年”を考え、豊かな自然を守るため、自然環境の保護と保全を進めることを、「自然を守る」基本方針として掲げ、次のような方向の施策に取り組むこととしています。

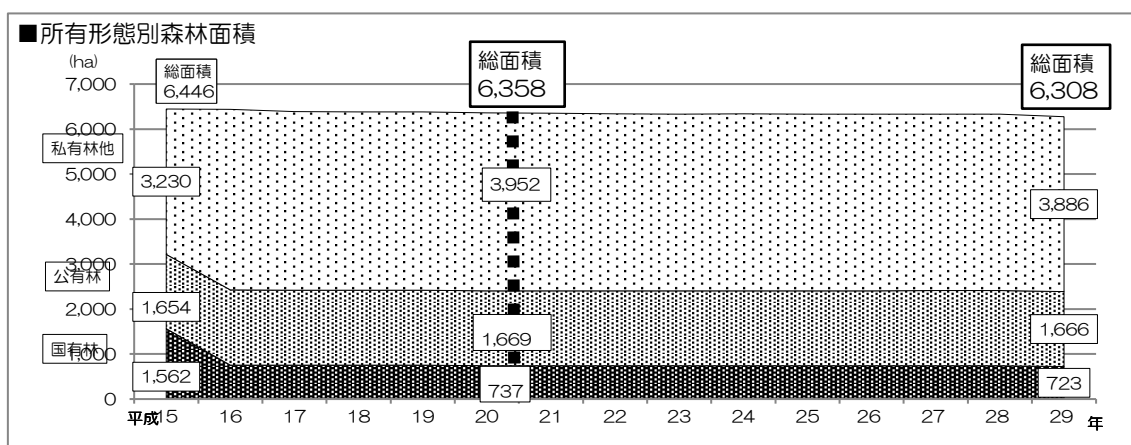
- 重要な自然環境の保護
- 自然環境の保全
- 生物多様性の保全



(1) 環境指標の現状

●森林の総面積

本市は、市域の約6割を森林が占めており、緩やかな減少傾向にありましたが、ここ数年は、ほぼ横ばいです。森林面積の4割近くは公有地及び国有地が占めています。

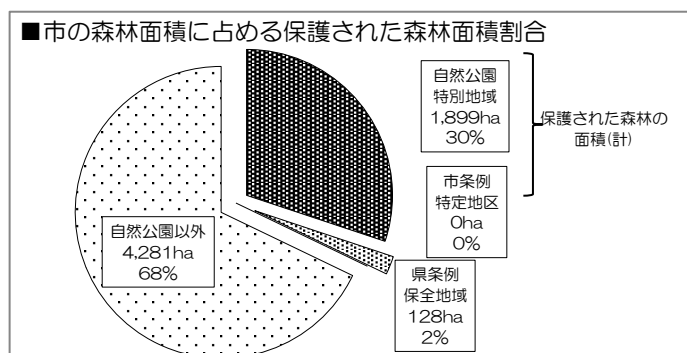


資料：瀬戸市統計書（令和元年刊）（p.49）

●保護及び保全された森林の面積

自然公園法に基づく特別区域と愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく自然環境保全地域の合計は、2,027ヘクタールとなっています。

また、「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例」に基づいて、特定地区の指定と保護及び保全計画書の策定に関して瀬戸市特定地区調査委員会に対し諮問しました。



資料：環境課（p.38）

(2) 施策の展開状況

基本方針	施策の展開	展開状況
1-1 重要な自然環境の保護	保護区域の設定や自然環境への配慮の仕組みづくり	展開中
	安全な水の供給確保のための水源林の適切な保護	展開中
	森林の形態に応じた適切な保全	展開中
1-2 自然環境の保全	自然環境調査による動植物の生息・生育状況の把握	展開中
	河川・池沼・湿地の適切な保全	展開中
	地域の生態系の保全	展開中
1-3 生物多様性の保全	様々な動植物の良好な生息・生育環境の保全と回復	展開中

●これまでの主な施策

- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全に関する条例」を施行した。(H24/10/1)
- ・市全域を対象とした自然環境調査(既存文献調査、学識経験者等ヒアリング、現地踏査)を実施しました。(H25・26年度)
- ・「瀬戸市自然環境の保護及び保全特定地区候補地選定委員会」により、特定地区候補地4地区を選定しました。(H27年度)
- ・「瀬戸市特定地区自然環境調査委員会」を設置しました。(H28年度)
- ・特定地区候補地のうち2地区について、年間を通じて自然環境詳細調査を実施しました。(H28・29年度)
- ・下半田川町蛇ヶ洞川エリアについて、特定地区の指定と保護及び保全計画書の策定を瀬戸市特定地区自然環境調査委員会に対して諮問しました。(H29年度)
- ・下半田川蛇ヶ洞川エリアを特定地区に指定(R元年度)

●今後の施策方針

- ・特定地区に指定した下半田川蛇ヶ洞川エリアについて、地元や大学と協働し、保全及び保護活動に取り組みます。

第2次環境基本計画では、本市の豊かな自然との共生を図るため、身近な自然環境とのふれあいの場や機会をつくり、自然と親しむことのできる環境作りを進めることを、「自然と親しむ」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 身近な自然環境とのふれあい
- 里山・農地の整備

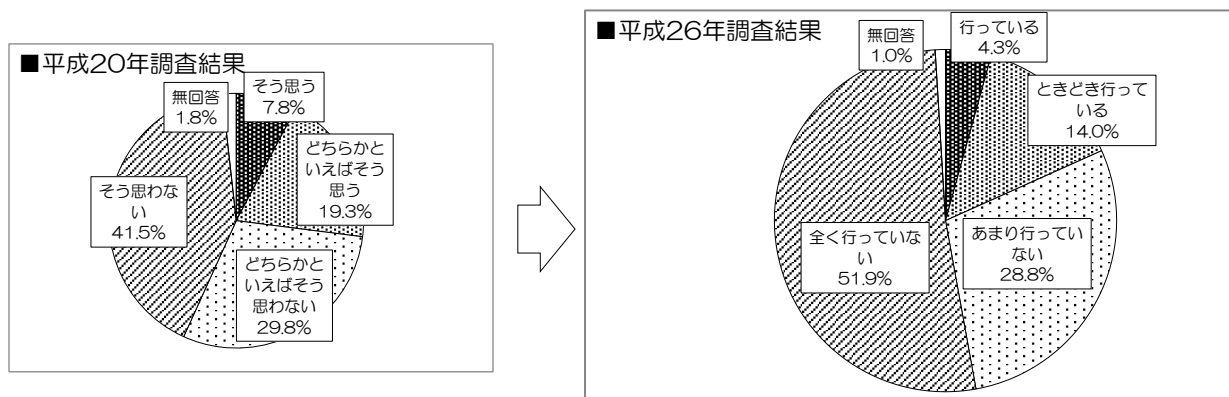


(2) 環境指標の現状

●自然との親しみを感じている市民の割合

市民へのアンケート調査*では、「自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。」との問いに対する回答結果について、意識調査から実践度合い調査に変更されましたが、数値的には低下がみられました。

引き続き、「せと環境塾」、「せと・まるっと環境クラブ」などによる自然とふれあう講座を提供していきます。

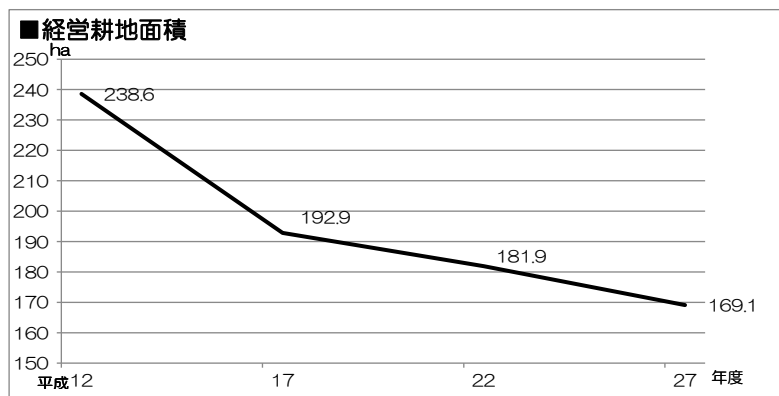


巻末資料* (p.38)

*第5次瀬戸市総合計画策定にかかる市民アンケート調査による結果。平成26年5月1日現在、瀬戸市に居住する満20歳以上80歳未満を対象に、無作為で2,000人を抽出。回答項目については、平成23年調査では意識調査でしたが、平成26年では実践度合い調査に変更しています。

●農地の総面積

農地は食糧を生産する場であると同時に、都市部の生物多様性の維持にも役立っていますが、農業の担い手不足などによって、経営耕地面積は全体として減少傾向にあります。



瀬戸市統計書 (令和2年刊) * (p.39)

*平成27年度が最新データ。

(2)

施策の展開状況

基本方針	施策の展開	展開状況
2-1 身近な自然環境 とのふれあい	市民と自然環境とのふれあいの場・機会の創出	展開中
	自然の魅力を活かしたエコツーリズムの展開	展開不十分
	自然散策道の整備の推進	展開中
2-2 里山・農地の整備	里山の適切な維持管理と伐採木の活用	展開中
	良好な農林業環境の整備の推進	展開中
	耕作放棄地や農地の活性化の推進	展開中

●これまでの主な施策

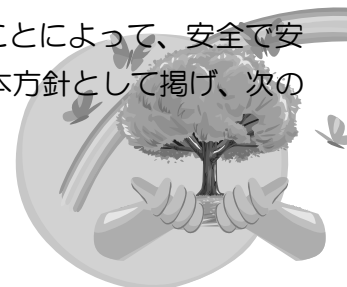
- ・「せと環境塾」や「せと・まるっと環境クラブ」において、岩屋堂や海上の森、東海自然歩道など様々な場所で自然とふれあう講座や活動を実施しました。
- ・岩屋堂地区の園地や東海自然歩道など改修整備が行われました。
- ・「せと・まるっと環境クラブ」への委託により、自然ガイドボランティア育成事業を実施しました。(H25～27年度)
- ・「瀬戸農業塾」で農業の新たな担い手の育成や農地の活用に取り組みました。

●今後の施策方針

- ・「せと・まるっと環境クラブ」のほか、市内で活動する多くの団体により様々なかたちで身近な自然とふれあう機会の提供が継続的に行われている中、今後は活動を行っている各主体の連携や情報共有による活動支援を行い、活動内容の更なる充実や市民への認知度を高めます。
- ・自然環境を市の観光資源として活用するなど、市内の豊かな自然を市民などに再認識してもらう方策の検討や効果的な情報発信に取り組みます。
- ・農業の担い手不足などにより減少傾向にある農地については、「瀬戸農業塾」の卒塾生など新たな担い手への貸し出しなど有効活用を図ります。

第2次環境基本計画では、公害を防止し、都市基盤の充実を図ることによって、安全で安心な暮らしの環境づくりを進めることを、「安全・安心に暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 公害対策の推進
- 都市基盤の整備充実



(1) 環境指標の現状

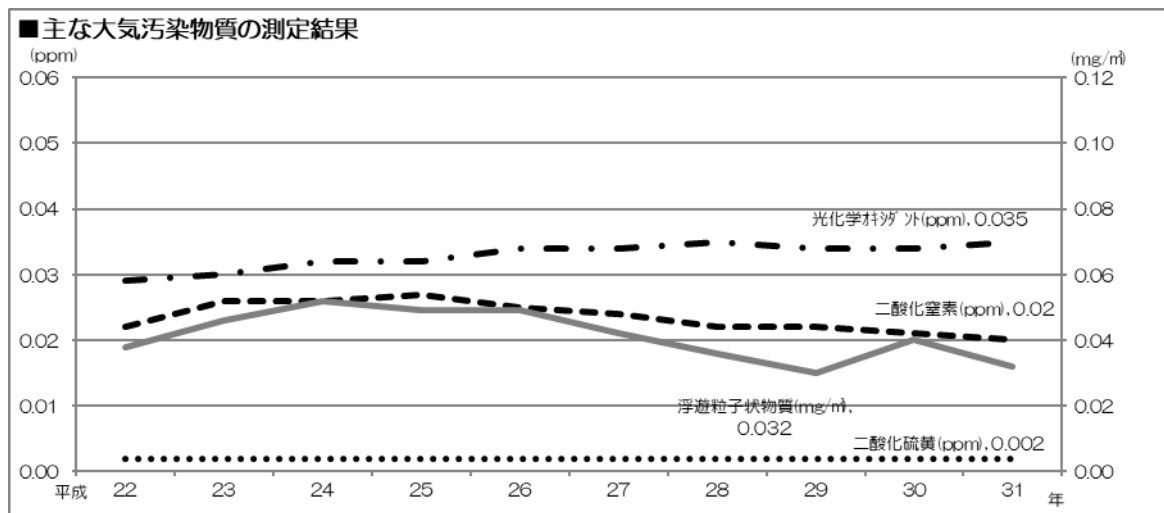
●環境基準が満たされている割合

①大気環境

光化学オキシダントが昨年度より微増した一方で、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は減少しました。二酸化硫黄は横ばいとなっています。

市が保有していた古瀬戸町の大気汚染測定所は平成22年度末に廃止され、現在は県が陶原町の大気汚染測定所で常時監視を行っています。

また、環境基準の達成項目は4つのうち3つとなっており、現状維持に留まりました。



資料：巻末資料※（p.39）

※
「二酸化硫黄」「浮遊粒子状物質」は日平均値の2%除外値、「二酸化窒素」は日平均値の年間98%値、「光化学オキシダント」は昼間の年平均値を掲載しました。
平成23年度以降「二酸化硫黄」は最寄の県測定局（尾張旭市）の測定結果を参考値として掲出しています。

■大気汚染調査結果

項目	二酸化硫黄	二酸化窒素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質
測定値	日平均値の最高値： 0.003ppm 1時間値の最高値： 0.012ppm	日平均値の最高値： 0.027ppm	1時間値の最高値： 0.129ppm	日平均値の最高値： 0.049mg/m³ 1時間値の最高値： 0.083mg/m³
評価 (環境基準)	○ 日平均値が0.1ppm以下 1時間値が0.04ppm以下	○ 日平均値が0.04~0.06ppm 又はそれ以下	× 1時間値が0.06ppm以下	○ 日平均値が0.1mg/m³以下 1時間値が0.2mg/m³以下

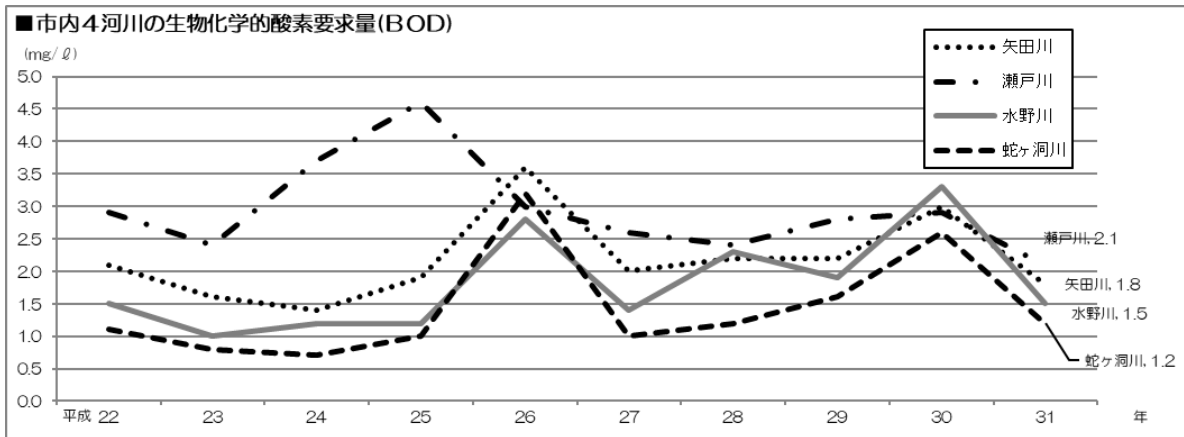
資料：巻末資料※（p.39）

※平成23年度以降「二酸化硫黄」は最寄の県測定局（尾張旭市）の測定結果を参考値として掲げています。

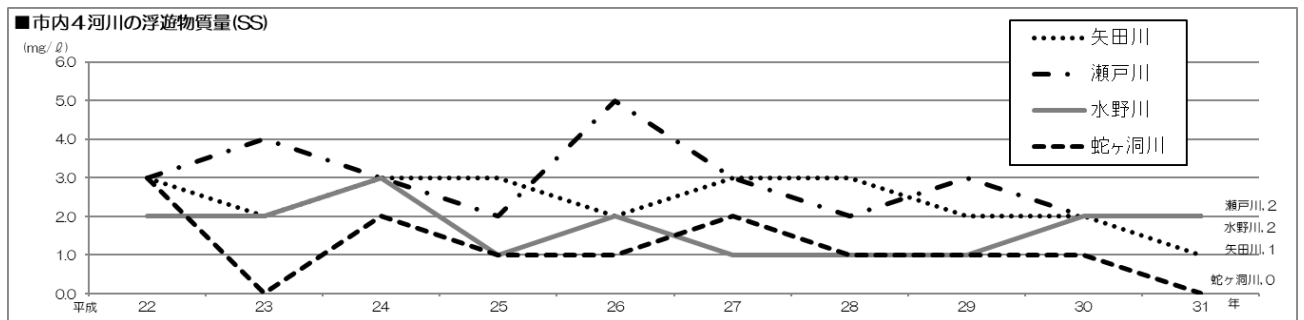
②河川の水質

市では、公共用水域の水質を定期的に調査しています。令和元年度は4河川において生物化学的酸素要求量（BOD）が減少しました。

環境基本計画では河川ごとに環境基準に沿った目標を定めています。瀬戸川、矢田川、水野川は平成16年度以降毎年基準を達成できていますが、基準の厳しい蛇ヶ洞川は大腸菌群数のみ基準を達成できていません。



資料：巻末資料※（p.40）



資料：巻末資料※（p.40）

■河川水質調査結果

測定場所	瀬戸川(三郷橋)	矢田川(本地大橋)	水野川(東谷東橋)	蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)
測定値	水素イオン濃度 8.0 生物化学的酸素要求量 2.1 mg/l 浮遊物質量 2 mg/l 溶存酸素量 9.5 mg/l	水素イオン濃度 8.1 生物化学的酸素要求量 1.8 mg/l 浮遊物質量 1 mg/l 溶存酸素量 11 mg/l	水素イオン濃度 7.9 生物化学的酸素要求量 1.5 mg/l 浮遊物質量 2 mg/l 溶存酸素量 11 mg/l	水素イオン濃度 7.5 生物化学的酸素要求量 1.2 mg/l 浮遊物質量 <1 mg/l 溶存酸素量 10 mg/l 大腸菌群数 3,200 MPN/100m l
評価 (環境基準)	○(D類型) 水素イオン濃度 6.0以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 8mg/l以下 浮遊物質量 100mg/l以下 溶存酸素量 2mg/l以上	○(C類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 5mg/l以下 浮遊物質量 50mg/l以下 溶存酸素量 5mg/l以上	○(C類型) 矢田川と同じ。	×(A類型) 水素イオン濃度 6.5以上 8.5以下 生物化学的酸素要求量 2mg/l以下 浮遊物質量 25mg/l以下 溶存酸素量 7.5mg/l以上 大腸菌群数 1,000MPN/100m l以下

資料：巻末資料※（p.41）

③道路の騒音・振動

騒音規制法及び振動規制法に基づいて、市内の主要な国道を走行する自動車の騒音と振動を定期的に測定しています。

交通規制などを公安委員会へ要請することになる水準（要請限度）は全線達成できていますが、維持されることが望ましいとされる水準（環境基準）は一部達成できていないところがあります。

■道路交通騒音・振動調査結果

①十軒町 国道155号(調整区域) 令和2年1月27日～30日測定(※)					②西古瀬戸町 国道248号(準工業地域) 令和2年2月3日～2月6日測定				
区分	騒音		振動		区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間		昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	69dB	64dB	37dB	16dB	測定値	71dB	67dB	47dB	40dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB	評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	○ 70dB	○ 65dB	-	-	評価 (環境基準)	× 70dB	× 65dB	-	-
③西原町 国道363号(準住居地域) 令和2年2月10日～13日測定					④中水野町 県道210号(調整区域) 令和2年2月17日～20日測定				
区分	騒音		振動		区分	騒音		振動	
	昼間	夜間	昼間	夜間		昼間	夜間	昼間	夜間
測定値	70dB	64dB	33dB	25dB	測定値	69dB	62dB	35dB	22dB
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB	評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB
評価 (環境基準)	○ 70dB	○ 65dB	-	-	評価 (環境基準)	○ 70dB	○ 65dB	-	-
⑤山口町 国道155号(第1種中高層住居専用地域) 令和2年2月25日～28日測定					※①十軒町の振動のみ、測定器の不具合により別日に測定しています。				
区分	騒音		振動						
	昼間	夜間	昼間	夜間					
測定値	71dB	65dB	46dB	34dB					
評価 (要請限度)	○ 75dB	○ 70dB	○ 65dB	○ 60dB					
評価 (環境基準)	○ 70dB	○ 65dB	-	-					

資料：巻末資料*（p.48）

また、騒音規制法に基づき自動車騒音の状況を常時監視しています。平成24年度に愛知県から権限委譲され、令和元年度は一般国道363号で行いました。環境基準の達成率100%となりました。

■自動車騒音常時監視結果

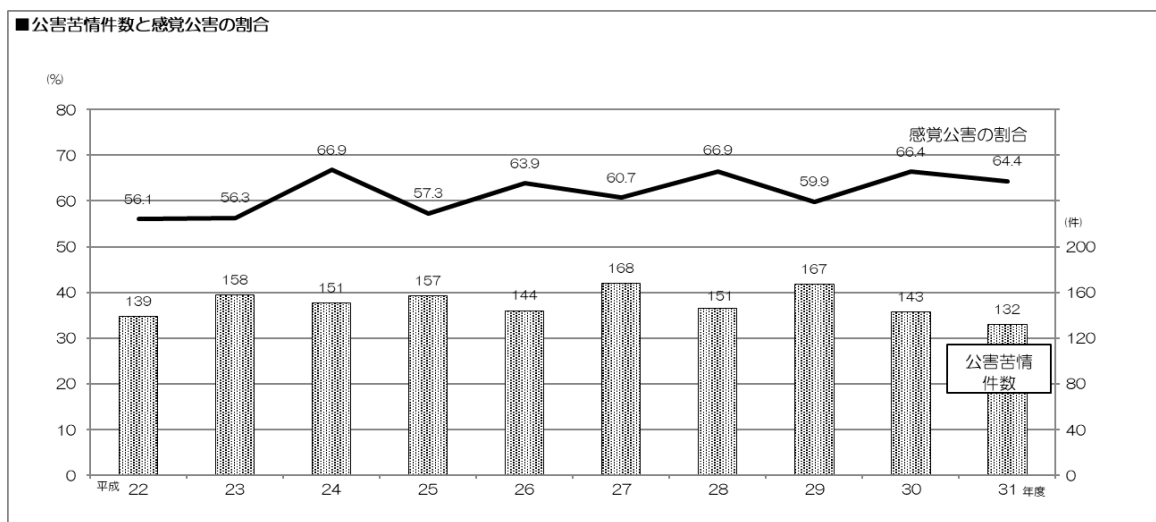
路線名	住居等総戸数	昼夜とも 基準値以下	昼のみ 基準値以下	夜のみ 基準値以下	昼夜とも 基準値超過
一般国道 363号	面的評価結果(全体)				
	705戸	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		(705戸)	(0戸)	(0戸)	(0戸)
	面的評価結果(近接空間)				
	135戸	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		(135戸)	(0戸)	(0戸)	(0戸)
面的評価結果(非近接空間)					
570戸	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	(570戸)	(0戸)	(0戸)	(0戸)	

資料：巻末資料*（p.48）

④公害苦情処理

公害苦情の申立件数は全体的に増減を繰り返しほぼ横ばいの状態です。令和元年度は昨年度から引き続き減少していますが、依然として100件を超えています。

また、近年の特色として、公害苦情全体に対する感覚公害の割合※が半数以上を占めており、日常生活での周辺環境に対する快・不快への市民の関心が強くなっていることがうかがえます。

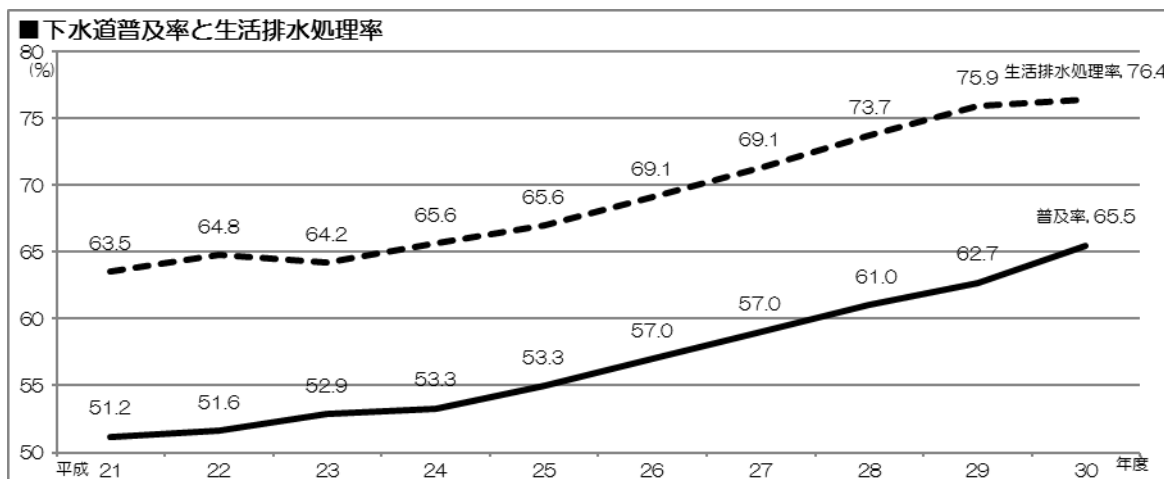


資料：巻末資料（p.50）

※「感覚公害の割合」は、公害苦情の申立件数のうち、騒音、振動、悪臭に対する申立件数の割合を示します。

●下水道が整備された割合

昭和41年から始まった公共下水道の整備事業は継続して進められており、普及率、生活排水処理率※共に上昇しています。現在市民の約半数が下水道を利用しています。また、合併処理浄化槽を設置する世帯が増加しています。水洗化などにより生活排水の処理が進むことは、汚水の悪臭発生を抑えるだけでなく河川の水質改善にもつながります。

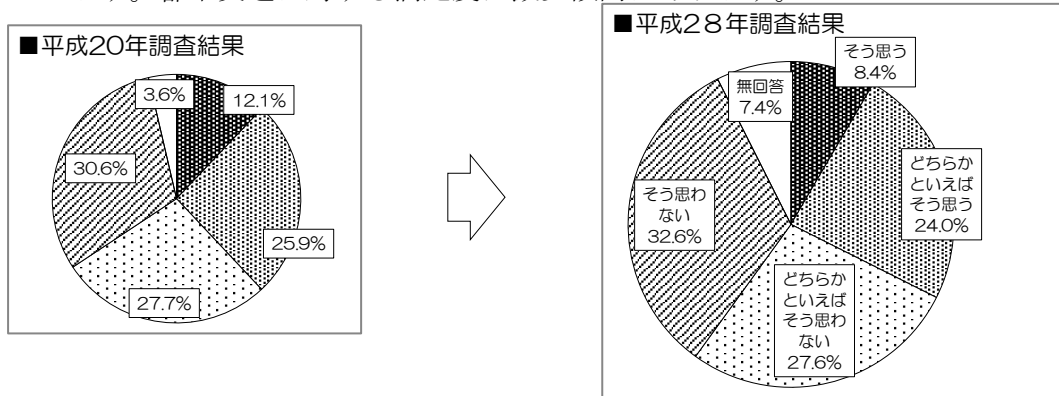


資料：下水道課（p.50）

※「生活排水処理率」は、し尿だけでなく、生活排水を公共下水道や合併処理浄化槽によって処理している人口の割合を示します。

●都市の交通に満足している市民の割合

市民へのアンケート調査では、「鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。」との問いに対する回答は次のようになっています。都市交通に対する満足度は減少傾向にあります。



資料：巻末資料（p.50）

(2) 施策の展開状況

基本方針	施策の展開	展開状況
3-1 公害対策の推進	大気汚染・悪臭防止のための監視・指導	展開中
	水質汚濁・土壌汚染防止のための監視・指導体制の強化	展開中
3-2 都市基盤の整備・充実	都市型・生活型公害の未然防止の推進	展開中
	道路や上下水道の整備・充実	展開中
	コミュニティバスなどの公共交通の充実	展開中
	歩道の整備・充実とバリアフリー化の推進	展開中

●これまでの主な施策

- ・企業団地内立地企業との「瀬戸市環境の保全と創造に関する協定」の締結を推進しています。
- ・新瀬戸駅南口ロータリーと北ロータリーのバリアフリー化が完了しました。(H25.5)。
- ・「瀬戸市まちなか交通戦略（H21.6）」に基づき、計画的な道路などの整備を実施しました。

●今後の施策方針

- ・監視体制の強化や市民・事業者に対する意識啓発を図り、環境値の向上に努めます。
- ・事業者に対し、環境保全協定の締結により積極的に働きかけ、公害の未然防止を推進します。
- ・下水道や交通環境などの基盤整備について推進するとともに、道路や公共施設のバリアフリー化や公共交通網の充実に努め、市民の安全・安心な暮らしの環境づくりを図ります。

4

基本方針 心豊かに暮らす

第2次環境基本計画では、瀬戸市の歴史・文化に誇りのもてる、心豊かに暮らせる環境づくりを進めることを、「心豊かに暮らす」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 歴史・文化の保全
- 快適環境の充実

環境指標の現状

(1)

●指定・登録文化財の数

1000年以上のやきものの歴史を持つ瀬戸市では、やきものに関する文化財をはじめ、歴史的建造物や工芸品など70を超える文化財があります。

地域の文化財を後世に残していくために、引き続き文化財の指定を行っていきます。

■指定・登録文化財件数

種別	件数
国指定 建造物	2
国指定 工芸品	6
国指定 有形民俗	1
国指定 史跡	3
国登録 建造物	3

計 15

種別	件数
県指定 彫刻	2
県指定 工芸品	5
県指定 考古資料	1
県指定 工芸技術	1
県指定 有形民俗	1

計 10

種別	件数
市指定 建造物	10
市指定 絵画	1
市指定 彫刻	2
市指定 工芸品	9
市指定 典籍	2
市指定 歴史資料	6
市指定 古文書	4
市指定 工芸技術	7
市指定 有形民俗	2
市指定 無形民俗	2
市指定 史跡	3
市指定 名勝	2
市指定 天然記念物	2

計 52

資料：巻末資料（p.50、51）

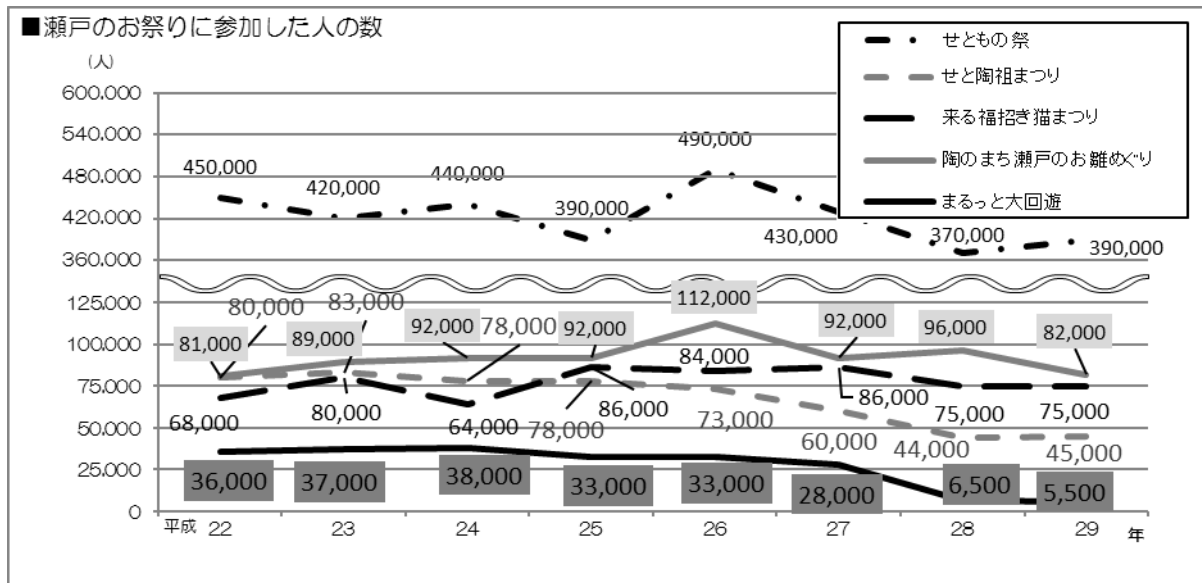


●瀬戸のお祭りに参加した人の数

毎年40万人前後の人が訪れるせともの祭をはじめとして、市内では、年間を通じて様々なイベントが開かれています。

令和元年度は、前年度同様に5大祭りに参加した人の数が44万2500人となりました。

なお、天候等の影響を受ける指標であるため人数の把握方法も含めて適切性に留意する必要があります。



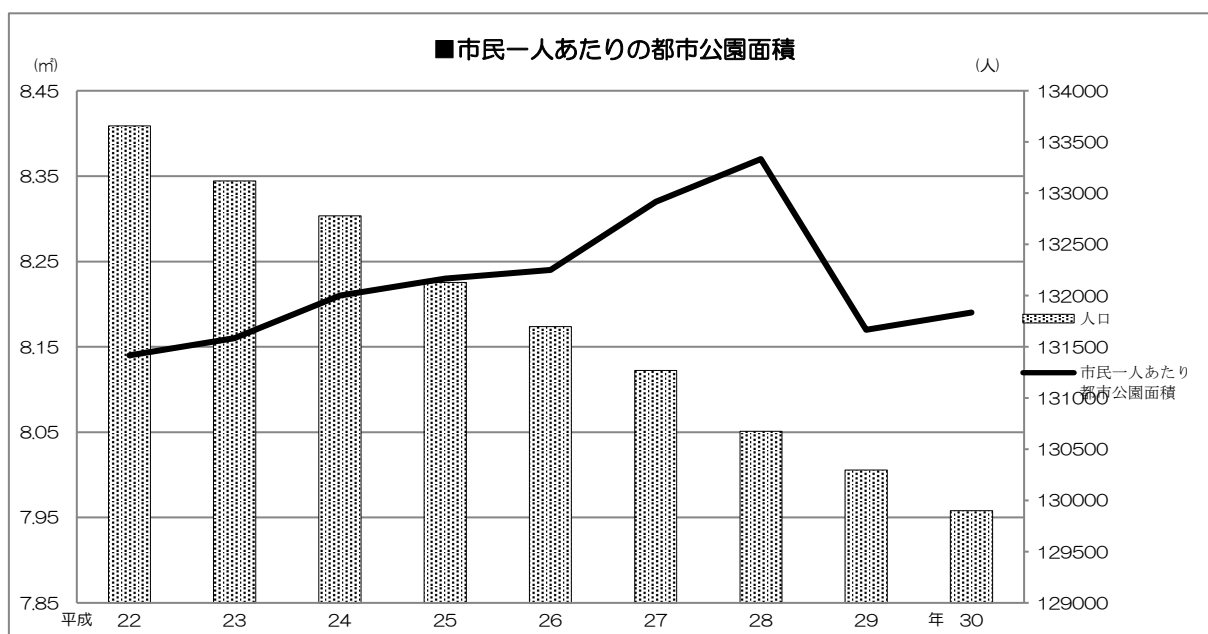
資料：瀬戸市統計書（令和2年刊）（p.131）

●市民一人あたりの都市公園の面積

市内の都市公園の整備は継続して進められており、令和元年度は、市民一人あたりの都市公園面積が8.20平方メートルとなっています。

都市公園法が標準として定める市民一人あたりの都市公園面積は、10平方メートルとされているため、引き続き整備をすすめることが求められます。

なお、指標の取り扱いにあたっては、人口減少の影響を受けるため、現状把握の上で留意する必要があります。



資料：瀬戸市統計書（令和元年刊）（p.95）

5

基本方針 地球にやさしく暮らす・営む

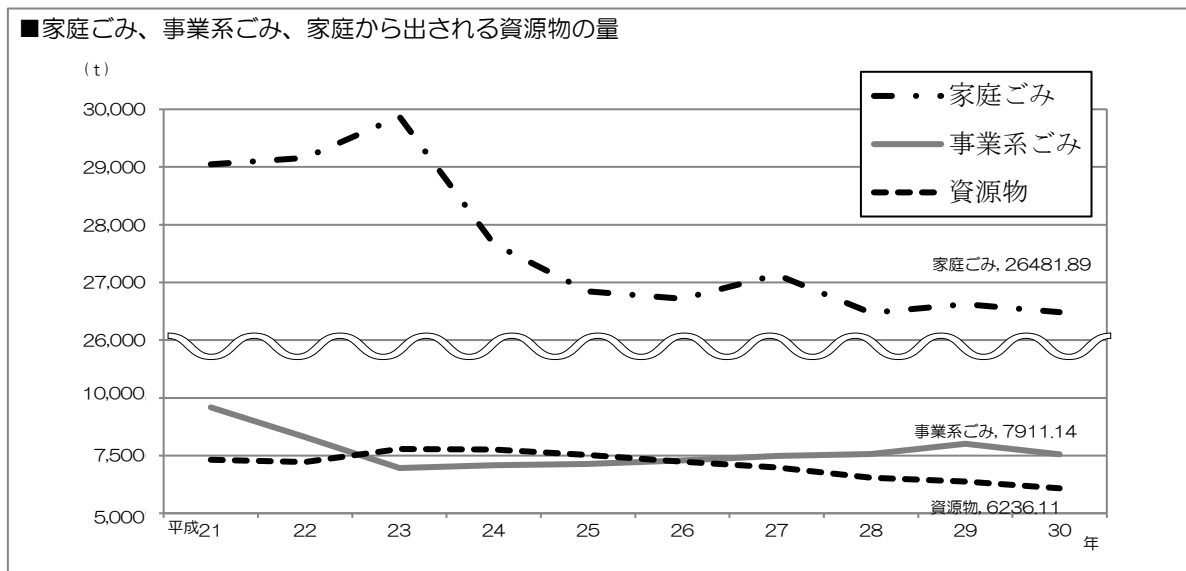
第2次環境基本計画では、脱温暖化社会、循環型社会の実現に向けて、市民の生活スタイル・事業スタイルの転換を促進し、地球にやさしい暮らしや事業の営みを支援することを、「地球にやさしく暮らす・営む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 脱温暖化社会構築に向けた取り組み
- 循環型社会構築に向けた取り組み
- 環境産業の育成

(1) 環境指標の現状

●資源物を含む一般廃棄物の量

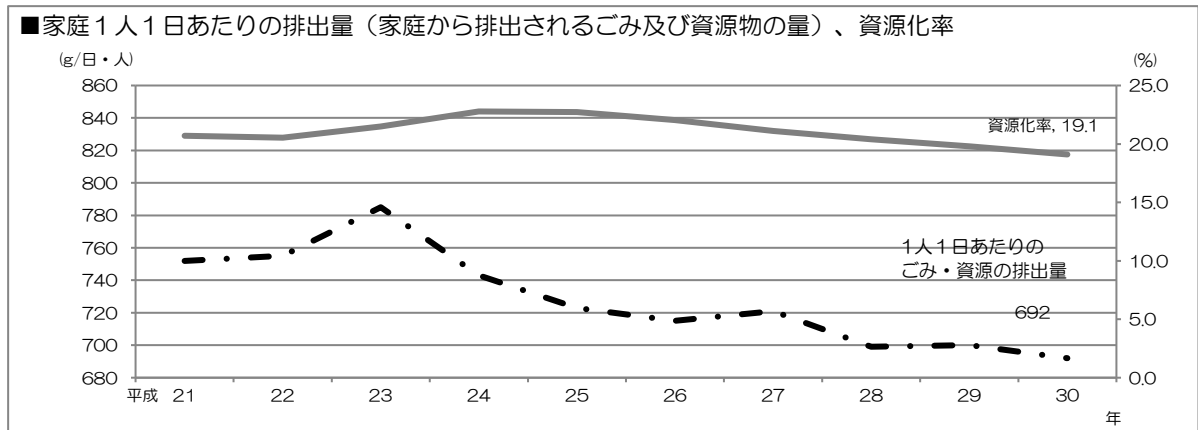
家庭ごみは平成25年度以降下げ止まっている状況です。また資源物量は減少傾向で推移しています。



資料：巻末資料（p.52）

●ごみの減量と資源の循環

今後は、「瀬戸市一般廃棄物処理基本計画」に従い、様々な媒体・機会を用いた情報提供、食品ロス削減、ミックスペーパー回収の強化、家庭系ごみの適正負担検討などを推進し、排出量の抑制と資源化率を向上していきます。

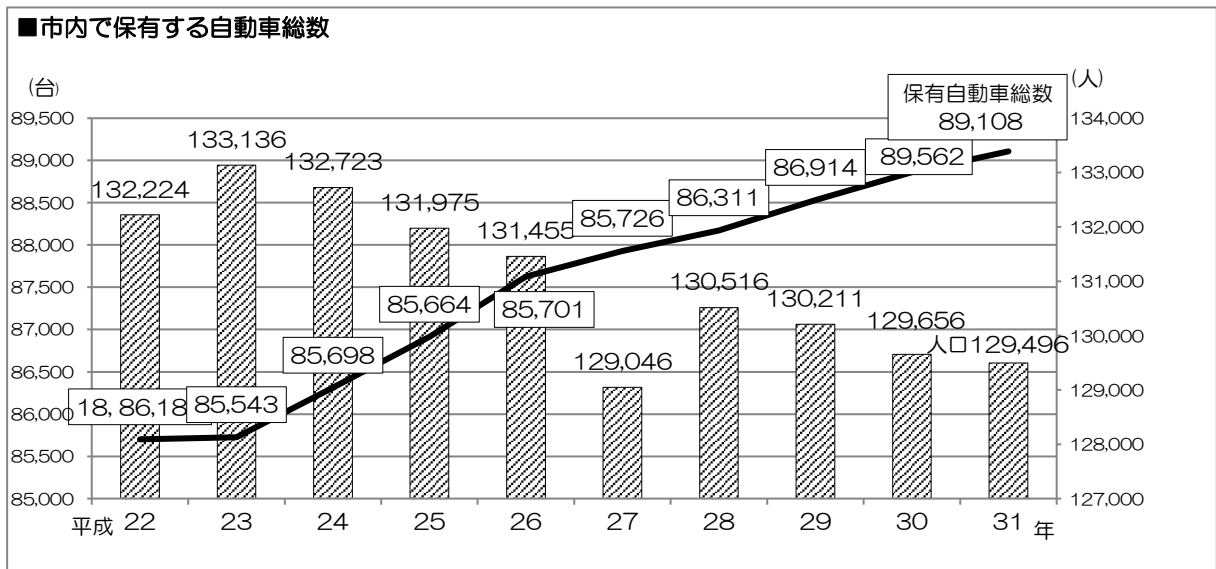


資料：巻末資料（p.52）

●自動車保有する台数

市内の自動車総数は平成19年度以降ほぼ横ばいで推移し、平成23年度以降増加傾向にあります。

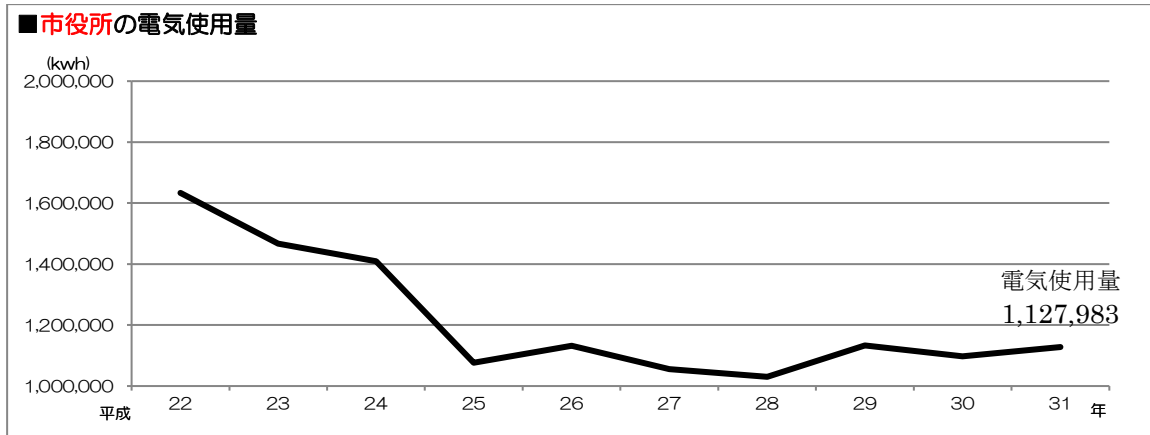
環境に優しいエコカーが増えていることも考慮し、自動車の種別も含めて適切な指標の把握方法を検討する必要があります。



資料：瀬戸市統計書（令和2年刊）（p.86）

●市役所の電気使用量

第2次計画の評価を踏まえ、平成30年6月に「第3次エコオフィスプランせと」を策定しました。環境に配慮したエコオフィスとして、様々な施策を通して地球温暖化対策の推進を図っていくことを目指します。

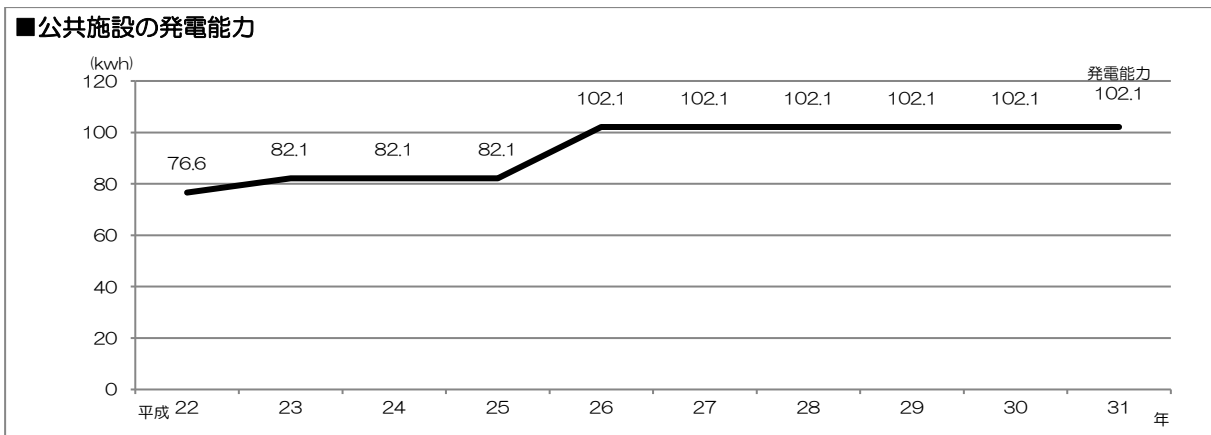


資料：巻末資料（p.52）

●公共施設※での発電能力

平成 26 年度に市役所新庁舎が建設され、新たに太陽光発電システムを屋上に設置しました。

今後も公共施設における再生可能エネルギーである太陽光発電システムの導入を検討していきます。



巻末資料（p.52）

※
公共施設＝太陽光発電システムが設置されている品野台小学校、新世紀工芸館、春雨墓苑、瀬戸染付工芸館、祖母会公民館、デジタルリサーチパークセンター、瀬戸蔵、道の駅瀬戸しなの、品野台地域交流センター、瀬戸市役所の10施設

(2) 施策の展開状況

基本方針	施策の展開	展開状況
5-1 脱温暖化社会構築に向けた取り組み	自動車から排出される温室効果ガスの軽減	展開中
	新エネルギーの活用促進	展開中
	水資源や自然資源などの計画的かつ有効な活用	展開中
	事業所としての“瀬戸市役所”における環境配慮の促進	展開中
5-2 循環型社会構築に向けた取り組み	公共施設や公共事業の省資源・リサイクルの推進	展開中
	家庭から出るごみの減量	展開中

5-3 環境産業の育成	事業から出るごみの減量	展開中
	産業廃棄物処理施設の監視・指導体制の整備	展開中
	不法投棄などの環境犯罪の抑止	展開中
	地産地消の促進や環境にやさしい産業構造の構築	展開中
	産学官の連携による環境産業の育成	展開不十分

●これまでの主な施策

- ・瀬戸市役所において、「夏季・冬季瀬戸市節電対策取組方針（H24～各年度）」や「第2次エコオフィスプランせと（H25.6～H29）」、「第3次エコオフィスプランせと（H30.6）」を策定し、電気使用量の削減や太陽光発電システムの導入に取り組みました。
- ・市民・事業者との協働による「瀬戸市ごみ減量推進会議」を設立（H24.4）し、「瀬戸市一般廃棄物処理基本計画（H26.3）」に沿ったごみの減量や資源化を推進するとともに、ごみ減量に関する啓発として、「広報せと」への関連記事掲載や、出前講座の開催を積極的に行いました。
- ・不法投棄の防止のため、職員による監視パトロールの実施、一般財団法人家電製品協会の助成金を活用した不法投棄防止監視カメラ及び啓発看板の設置を行いました。
- ・道の駅「瀬戸しなの」において、食品残渣を堆肥化し農家へ無償配布する資源循環の取り組みや地元農作物の販売・瀬戸豚メニューの提供などによる地産地消の取り組みを行いました。

●今後の方針

- ・第3次エコオフィスプランに基づき、より一層の地球温暖化対策及び省エネルギー対策の推進に向けて、市職員が一丸となり取り組みを行います。
- ・ごみの減量や資源化については、「瀬戸市ごみ減量推進会議」での協議を進めながら各種取り組みを行います。
- ・地域大学との連携強化や「せと・しごと塾」との積極的な情報共有、「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」の活動推進により環境産業の育成支援を図ります。

第2次環境基本計画では、将来にわたって自然と共生し、より良い環境をつくり続けていくための人や地域を育む環境づくりを進めることを、「人と地域を育む」基本方針として掲げ、次のような施策に取り組むこととしています。

- 持続可能な社会を担う人づくり
- 持続可能な社会を担う地域づくり

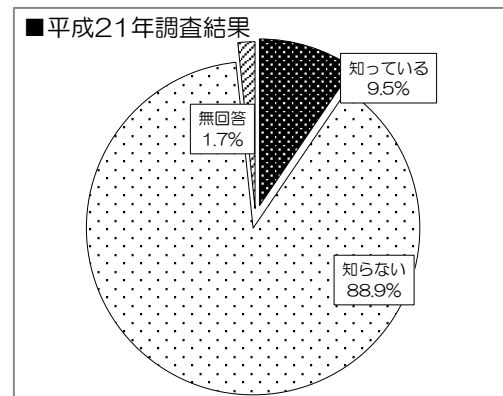
(1) 環境指標の現状

●環境基本条例や環境基本計画を知っている市民の割合

第2次環境基本計画の策定の際に行った市民アンケート調査では、環境基本計画を知っていると答えた市民は約1割でした。

なお、平成23年度及び26年度に実施された市民アンケートでは、設問にあがらなかったため現状把握ができなくなっています。

次回の市民アンケートに盛り込むなど目標年次に向け把握方法を検討する必要があります。



資料：環境課（p.53）

(2) 施策の展開状況

項目	施策の展開	展開状況
6-1 持続可能な社会を担う人づくり	環境に関する情報の共有	展開不十分
	産学官の協働による環境教育の推進	展開中
6-2 持続可能な社会を担う地域づくり	すべての世代に対する効果的な環境教育の展開	展開不十分
	パートナーシップ型組織の設立・活動の推進	展開中
	地域の自発的な取り組みを支援する体制づくり	展開不十分

●これまでの主な施策

- ・「東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林生態水文学研究所と瀬戸市との間における地域交流に関する協定書」を締結しました。（H23. 11. 10）
- ・「せと環境塾」の事業推進組織として、市民・事業者などで構成する「せと環境塾運営委員会」を設置（H24. 10）し、環境講座を開催しました。
- ・市民によるパートナーシップ型組織「せと・まるっと環境クラブ」を設立（H24. 3）し、環境活動（自然観察会やカタクリ群生地の草刈りなど）を実施しました。

- ・市民・事業者などで構成する「瀬戸市ごみ減量推進会議」を設置（H24.4）し、ごみの減量・資源化に取り組みました。
- ・「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」による継続的な環境活動（蛇ヶ洞川清掃活動、「省エネ講演会&環境取組発表会」など）を実施しました。

●今後の方針

- ・「せと・まるっと環境クラブ」、「瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議」など個々の活動を継続、推進するとともに、市内で活動する他の市民団体や大学等の教育機関なども含めた多様な主体間の連携を図っていきます。
- ・「せと環境塾」については、市主体の講座や認定講座を継続的かつ効果的に開催するとともに、市全体として環境教育を推進する体制づくりを検討し見直しを進めます。
- ・環境に関わる様々な情報の共有や各主体による環境への取り組みを広く市民などに発信する仕組みづくりについて検討を進めます。

●市の大きさ・人口等

○市の大きさ

東西	12.8 k m
南北	13.6 k m
面積	111.40 k m ²

【都市計画課】

○市の人口

区分	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総人口	人	133,412	133,656	133,121	132,778	132,130	131,698	131,269	130,676	130,298	129,900	129,550
世帯数	世帯	52,652	53,055	53,253	53,518	53,220	53,546	53,928	54,388	54,916	55,388	55,942

※各年度とも、4月1日現在で集計。【市民課】

●森林の総面積

○所有形態別森林面積

種別	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
国有林	h a	737	737	737	737	742	742	742	742	742	723	723
公有林	h a	1,669	1,668	1,668	1,667	1,665	1,665	1,665	1,667	1,667	1,666	1,669
私有林	h a	3,919	3,915	3,902	3,899	3,897	3,896	3,893	3,891	3,889	3,886	3,879
地域森林計画対象外森林	h a	33	32	32	32	32	32	32	32	32	32	29
合計	h a	6,358	6,352	6,339	6,335	6,336	6,335	6,332	6,332	6,329	6,307	6,300

※30年度が最新データである。【瀬戸市統計書（令和2年刊）】

●保護された森林の面積

○自然公園等（種類別）面積

水質観測点		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
国定公園 (自然公園)	特別地域(特別保護地区)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別地域(第1～3種)	h a	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899	1,899
	普通地域	h a	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498	498
県立自然公園	特別地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自然環境保全地域*	h a	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	

※「自然環境保全地域」は、愛知県自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例に基づく。【環境課】

●自然との親しみを感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		自然観察、エコツアーなどに参加することにより自然環境に親しんでいますか。						
項目	単位	行っている	ときどき行っている	あまり行っていない	全く行っていない	無回答	合計	
20年度	回答数	人	79	196	303	422	18	1018
	構成比	%	7.8	19.3	29.8	41.5	1.8	100.0
23年度	回答数	人	71	167	328	438	25	1,029
	構成比	%	6.9	16.2	31.9	42.6	2.4	100.0
26年度	回答数	人	40	130	268	482	9	929
	構成比	%	4.3	14.0	28.8	51.9	1.0	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。
 回答項目について、平成23年調査までは意識調査だったが、平成26年では実践度合い調査に変更している。
 26年度が最新のデータである。

【経営課】

●農地の総面積

○経営耕地面積

単位	12年度	17年度	22年度	27年度
h a	238.6	192.9	181.9	169.1

※27年度が最新データである。
 【瀬戸市統計書（令和2年刊）】

●自然観光資源の利用状況

○観光レクリエーション(自然)利用者数

区分	単位	25年	26年	27年度	28年度	29年度	29年度	30年度
岩屋堂鳥原溪谷	人	450,000	450,000	450,000	153,000	119,000	119,000	174,000
岩屋堂バンガロー村	人	2,498	2,084	2,337	2,971	2,553	2,553	2,267
岩屋堂プール	人	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖	閉鎖
定光寺公園	人	200,000	200,000	200,000	60,000	60,000	61,000	46,000
定光寺(野営場)	人	3,540	3,115	3,578	-	-	-	-
定光寺(フィールドアーチェリー場)	人	1,059	981	1,119	653	452	488	490
定光寺森林交流館	人	7,089	5,727	4,085	4,049	5,985	5,592	2,708
海上の森センター	人	19,987	17,944	16,906	18,267	17,335	17,684	19,014

【瀬戸市統計書（令和2年刊）】

●大気環境

①主な大気汚染物質の測定結果

項目	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
瀬戸市 大気汚 染測定 所	二酸化硫黄	ppm	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
	二酸化窒素	ppm	0.022	0.026	0.026	0.027	0.025	0.024	0.022	0.022	0.021
	光化学オキシダント	ppm	0.029	0.030	0.032	0.032	0.034	0.034	0.035	0.034	0.034
	浮遊粒子状物質	mg/m ³	0.038	0.046	0.052	0.049	0.049	0.042	0.036	0.03	0.040

※「二酸化硫黄」「浮遊粒子状物質」は日平均値の2%除外値、「二酸化窒素」は日平均値の年間98%値、「光化学オキシダント」は昼間の年平均値を掲載した。
平成23年度以降「二酸化硫黄」は最寄の県測定局（尾張旭市）の測定結果を参考値として掲出。

【環境課】

②二酸化硫黄測定結果（月間値）

項目	単位	令和元年										令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	29	31	30	31	31	29	31	
測定時間	時間	712	737	714	737	738	708	736	713	737	737	690	734	
月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0	0.001	0	0	0.001	0	0	0.001	
1時間が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	ppm	0.007	0.007	0.012	0.004	0.004	0.004	0.002	0.002	0.010	0.003	0.003	0.006	
日平均値の最高値	ppm	0.002	0.003	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.001	0.001	0.002	

【環境課】

③二酸化窒素測定結果（月間値）

項目	単位	令和元年										令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	28	31	30	29	26	30	31	30	31	31	29	31	
測定時間	時間	672	738	712	720	633	711	735	714	737	738	690	737	
月平均値	ppm	0.007	0.006	0.007	0.007	0.006	0.007	0.009	0.010	0.012	0.012	0.012	0.01	
1時間値の最高値	ppm	0.026	0.031	0.029	0.027	0.02	0.019	0.032	0.032	0.038	0.048	0.045	0.029	
日平均値の最高値	ppm	0.015	0.013	0.013	0.013	0.009	0.012	0.017	0.018	0.022	0.025	0.027	0.017	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.06ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値の年間98%値	ppm	0.027												

【環境課】

④光化学オキシダント測定結果（月間値）

項目	単位	令和元年										令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
昼間測定時間	時間	448	463	446	463	463	448	462	448	459	450	433	463	
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	14	19	17	14	15	15	3	0	0	0	0	2	
	時間	73	150	105	78	69	49	14	0	0	0	0	7	
昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	時間	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.080	0.129	0.095	0.107	0.107	0.092	0.073	0.055	0.044	0.046	0.055	0.068	
昼間の1時間値の最高値の平均値	ppm	0.059	0.072	0.062	0.057	0.057	0.057	0.042	0.04	0.033	0.035	0.040	0.048	

【環境課】

⑤浮遊粒子状物質測定結果（月間値）

項目	単位	令和元年										令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
有効測定日数	日	30	28	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
測定時間	時間	719	703	718	743	743	716	742	717	743	743	695	742	
月平均値	mg/m ³	0.012	0.012	0.013	0.015	0.018	0.012	0.008	0.008	0.007	0.007	0.009	0.009	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	mg/m ³	0.048	0.055	0.048	0.069	0.083	0.039	0.043	0.043	0.037	0.041	0.060	0.052	
日平均値の最高値	mg/m ³	0.026	0.030	0.031	0.045	0.049	0.021	0.027	0.021	0.021	0.013	0.015	0.019	

【環境課】

●河川の水質

①主な水質の調査結果（項目別）

・生物化学的酸素要求量（BOD）

水質観測点		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	75%値	mg/l	2.1	1.6	1.4	1.9	3.6	2.0	2.2	2.2	3.0	1.8	2.2
	最大値	mg/l	2.8	2.0	1.4	2.8	4.0	3.2	2.7	3.8	3.6	2.6	2.9
	最小値	mg/l	1.8	1.0	1.0	1.2	<0.5	0.9	1.3	1.8	0.8	0.8	1.1
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	75%値	mg/l	2.9	2.4	3.7	4.6	3.0	2.6	2.4	2.8	2.9	2.1	2.9
	最大値	mg/l	7.4	8.7	8.8	5.8	3.9	3.2	5.3	4.6	6.0	4.6	5.8
	最小値	mg/l	0.8	1.2	1.3	1.7	1.0	0.8	1.3	2.7	0.8	0.7	1.2
水野川（荇坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	75%値	mg/l	1.5	1.0	1.2	1.2	2.8	1.4	2.3	1.9	3.3	1.5	1.8
	最大値	mg/l	2.2	2.0	2.0	1.2	2.9	1.8	2.9	3.1	3.3	2.2	2.4
	最小値	mg/l	1.0	0.6	0.8	0.8	0.8	0.7	1.3	1.5	0.7	<0.5	0.8
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	75%値	mg/l	1.1	0.8	0.7	1.0	3.2	1.0	1.2	1.6	2.6	1.2	1.4
	最大値	mg/l	1.6	1.1	1.5	1.1	3.6	1.3	1.5	2.4	2.6	1.4	1.8
	最小値	mg/l	0.8	0.7	<0.5	<0.5	0.6	0.6	1.0	1.0	<0.5	<0.5	0.5

・化学的酸素要求量（COD）

水質観測点		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	2.9	1.9	2.5	2.3	1.9	2.0	2.8	2.8	2.3	2.2	2.4
	最大値	mg/l	3.3	2.1	2.6	2.9	2.2	2.9	4.4	3.1	2.5	2.4	2.8
	最小値	mg/l	2.2	1.7	2.2	1.6	1.4	1.4	1.8	2.1	2.1	2.1	1.9
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	4.7	3.3	4.1	4.2	3.3	2.9	3.7	4.0	3.6	3.4	3.7
	最大値	mg/l	9.0	4.9	5.1	5.2	4.3	4.2	6.8	5.1	5.1	4.4	5.4
	最小値	mg/l	2.2	2.4	2.6	3.0	2.5	2.0	2.6	2.8	2.6	2.9	2.6
水野川（荇坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2.6	2.1	2.3	2.0	2.2	2.4	3.1	3.1	3.1	2.4	2.5
	最大値	mg/l	3.3	2.7	3.0	3.0	2.9	3.0	4.6	4.3	3.6	3.2	3.4
	最小値	mg/l	2.6	1.5	1.8	1.4	1.8	1.6	1.6	2.6	2.5	2.1	2.0
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	2.0	1.6	1.7	1.3	1.7	1.7	2.0	1.8	2.0	1.8	1.6
	最大値	mg/l	3.4	2.9	2.7	1.9	2.5	2.3	2.7	3.5	3.2	2.1	2.7
	最小値	mg/l	1.2	1.0	1.1	0.6	1.0	1.3	0.8	0.8	1.0	1.3	1.0

・浮遊物質（SS）

水質観測点		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	平均
矢田川（菱野橋） H10～本地大橋	平均値	mg/l	3	2	3	3	2	3	3	2	2	1	2.4
	最大値	mg/l	6	4	4	6	2	8	4	4	2	1	4.1
	最小値	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1	0.8
瀬戸川（共栄橋） H10～三郷橋	平均値	mg/l	3	4	3	2	5	3	2	3	2	2	2.9
	最大値	mg/l	5	6	6	4	7	6	2	4	3	4	4.7
	最小値	mg/l	<1	<1	1	<1	<1	1	<1	1	1	<1	0.9
水野川（荇坪橋） H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2	2	3	<1	2	1	1	1	2	2	1.7
	最大値	mg/l	2	4	5	<1	3	2	3	2	2	3	2.7
	最小値	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	0.7
蛇ヶ洞川（蛇ヶ洞川橋）	平均値	mg/l	3	<1	2	<1	1	2	1	1	1	<1	1.3
	最大値	mg/l	5	<1	3	<1	1	2	1	2	1	<1	1.7
	最小値	mg/l	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	0.7

・全窒素

水質観測点		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	平均
矢田川(菱野橋) H10～本地大橋	平均値	mg/l	2.5	2.4	2.1	2.3	1.7	1.4	1.7	1.5	1.6	1.5	1.9
	最大値	mg/l	3.9	3.0	2.7	2.8	2.2	1.6	2.2	2.0	2.4	2.0	2.5
	最小値	mg/l	1.7	1.8	1.4	1.7	1.2	1.2	1.3	0.87	0.93	1.2	1.3
瀬戸川(共栄橋) H10～三郷橋	平均値	mg/l	5.6	4.9	4.6	4.4	3.2	3.2	3.8	4.3	3.2	2.7	4.0
	最大値	mg/l	11	8.2	8.0	5.1	4.2	4.5	5.4	6.2	5.3	3.9	6.2
	最小値	mg/l	2.6	3.4	2.2	3.4	1.7	2.0	2.9	2.4	1.6	1.8	2.4
水野川(荏坪橋) H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	2.4	2.5	2.0	4.9	1.6	1.6	1.6	1.9	1.7	1.4	2.2
	最大値	mg/l	3.6	3.3	2.4	14	2.0	2.4	2.1	3.0	2.4	1.7	3.7
	最小値	mg/l	1.4	1.5	1.6	1.5	1.3	1.0	1.1	0.88	1.2	1.1	1.3
蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)	平均値	mg/l	0.84	0.90	0.82	0.55	0.57	0.33	0.52	0.58	0.49	0.44	0.55
	最大値	mg/l	1.40	1.20	0.93	0.71	0.71	0.46	1.0	0.91	0.56	0.59	0.85
	最小値	mg/l	0.54	0.49	0.63	0.44	0.49	0.15	0.34	0.30	0.41	0.21	0.40

・全リン

水質観測点		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	平均
矢田川(菱野橋) H10～本地大橋	平均値	mg/l	0.14	0.11	0.14	0.14	0.11	0.12	0.11	0.11	0.12	0.099	0.12
	最大値	mg/l	0.16	0.13	0.18	0.18	0.14	0.15	0.15	0.14	0.16	0.11	0.15
	最小値	mg/l	0.13	0.09	0.10	0.08	0.076	0.07	0.059	0.086	0.087	0.084	0.086
瀬戸川(共栄橋) H10～三郷橋	平均値	mg/l	0.47	0.34	0.46	0.50	0.35	0.30	0.34	0.44	0.31	0.23	0.40
	最大値	mg/l	0.94	0.52	0.63	0.62	0.54	0.38	0.62	0.58	0.51	0.29	0.61
	最小値	mg/l	0.22	0.24	0.28	0.30	0.21	0.17	0.21	0.28	0.14	0.16	0.23
水野川(荏坪橋) H10御用橋 H11～東谷東橋	平均値	mg/l	0.16	0.15	0.19	0.16	0.15	0.16	0.15	0.18	0.18	0.099	0.17
	最大値	mg/l	0.18	0.18	0.29	0.27	0.23	0.19	0.23	0.24	0.23	0.11	0.23
	最小値	mg/l	0.14	0.13	0.11	0.12	0.099	0.11	0.042	0.14	0.15	0.089	0.12
蛇ヶ洞川(蛇ヶ洞川橋)	平均値	mg/l	0.025	0.029	0.031	0.020	0.020	0.024	0.020	0.017	0.024	0.016	0.023
	最大値	mg/l	0.032	0.040	0.051	0.031	0.031	0.038	0.042	0.026	0.030	0.020	0.034
	最小値	mg/l	0.018	0.016	0.020	0.007	0.004	0.017	<0.001	0.008	0.018	0.007	0.013

※「<1」等の記載は、値が1未満であることを示す。【環境課】

②河川水質(一般項目・生活環境項目)の調査結果(調査地点別)

水域区分・河川名		庄内川等水域 1. 矢田川(下流域)※通称山口川					庄内川等水域 1. 矢田川(上流)※通称山口川				
調査地点		本地大橋(西原町2丁目地内)					屋戸橋(屋戸町地内)				
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.12	平均	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.12	平均
	採取時刻	16:12	14:56	15:08	11:20		15:39	14:08	14:18	14:06	
	天候	曇	晴	晴	晴		曇	晴	晴	晴	
	気温(℃)	26.1	29.2	11.5	10.7		-	26.8	29.0	11.7	
一般項目	水温(℃)	26.4	27.3	12.0	8.0	-	23.9	23.4	10.4	9.2	-
	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	流量(m ³ /min)	-	19.34	-	9.48	14.41	-	10.84	-	8.76	9.80
生活環境項目	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	無色透明	-	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-
	pH	8.7	8	8.1	7.7	8.1	8.4	8	7.9	7.9	8.1
	DO(mg/l)	10	8.4	12	14	11	9.8	8.1	12	12	10
	BOD(mg/l)	0.8	0.8	1.8	2.6	1.5	0.6	<0.5	1.4	2.1	1.2
	COD(mg/l)	2.4	2.3	2.1	2.1	2.2	2.1	1.7	1.9	1.2	1.7
	SS(mg/l)	1	<1	<1	<1	1	1	<1	2	<1	1
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	2.0×10 ²	2.0×10 ²	-	-	-	6.8×10 ²	6.8×10 ²
	全窒素(mg/l)	1.2	1.2	1.7	2.0	1.5	0.81	0.62	0.94	1.1	0.9
全リン(mg/l)	0.08	0.092	0.110	0.11	0.10	0.039	0.031	0.030	0.036	0.034	
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	16	16	22	18	18	18	18	22	23	20
	塩化物イオン(mg/l)	14	20	24	21	20	24	19	26	27	24
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

水域区分・河川名		庄内川水域 20.水野川					庄内川等水域庄内川一次支川 31.蛇ヶ洞川						
調査地点		東谷東(内田町1丁目地内)					蛇ヶ洞川橋(下半田川地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.18	平均	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.18	平均		
	採取時刻	10:08	11:40	09:00	10:22		10:37	11:07	09:25	11:15			
	天候	曇	晴	晴	晴		曇	晴	晴	曇			
	気温(℃)	25.5	29.5	9.8	5.8		-	24.2	24.0	6.8		4.0	-
	水温(℃)	21.4	22.3	8.6	6.9		-	19.4	21.0	7.0		6.1	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	22.13	-	21.18	21.7	-	3.49	-	13.14	8.3		
	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色透色	-		
生活環境項目	pH	8.2	7.9	7.7	7.7	7.9	7.6	7.6	7.5	7.4	7.5		
	DO(mg/l)	10	9.1	12	13	11	9.2	8.6	12	12	10		
	BOD(mg/l)	0.6	<0.5	1.5	2.2	1.2	<0.5	<0.5	1.2	1.4	0.9		
	COD(mg/l)	3.2	2.2	2.1	2.2	2.4	2.1	1.8	1.3	1.8	1.8		
	SS(mg/l)	3	<1	<1	<1	2	<1	<1	<1	<1	<1		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	2.0×10 ²	2.0×10 ²	2.4×10 ³	9.4×10 ³	6.0×10 ²	4.5×10 ²	3.2×10 ³		
	全窒素(mg/l)	1.3	1.10	1.6	1.7	1.4	0.53	0.21	0.44	0.59	0.44		
	全リン(mg/l)	0.1	0.09	0.096	0.11	0.10	0.021	0.020	0.007	0.014	0.016		
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	30	42	58	12	36	7.7	6.9	7.6	6.2	7.1		
	塩化物イオン(mg/l)	91	160	220	18	120	8.6	14.0	7	3.3	8.2		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域 36.瀬戸川 上流端					庄内川等水域 37.瀬戸川 下流端						
調査地点		まんじ橋(古瀬戸町地内)					三郷橋(川西町2丁目地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.14	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均		
	採取時刻	14:48	12:57	13:27	12:26		16:27	10:21	15:25	9:55			
	天候	晴	曇	晴	曇		曇	曇	晴	曇			
	気温(℃)	27.8	25.6	11.6	12.3		-	27.1	25.1	10.6		11.0	-
	水温(℃)	21.4	24.9	10.3	9.8		-	25.8	24.9	11.6		10.3	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	3.46	-	2.35	2.91	-	22.87	-	9.48	16.18		
	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-		
生活環境項目	pH	7.6	7.3	7.4	7.4	7.4	9.5	7.2	7.8	7.4	8.0		
	DO(mg/l)	9.3	8.2	12	11	10	9	8.0	11	10	10		
	BOD(mg/l)	0.8	0.8	2.3	8.1	3.0	1.0	0.7	2.1	4.6	2.1		
	COD(mg/l)	3.0	3.7	3.1	5.7	3.9	3.1	2.9	3.3	4.4	3.4		
	SS(mg/l)	5	4	1	8	5	2	<1	1	4	2		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	1.3×10 ⁴	1.3×10 ⁴	-	-	-	2.4×10 ³	2.4×10 ³		
	全窒素(mg/l)	0.91	1	1.6	4.9	2.1	1.8	1.8	3.2	3.9	2.7		
	全リン(mg/l)	0.075	0.09	0.10	0.36	0.16	0.23	0.16	0.24	0.29	0.23		
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	8.9	11	15	29	16	18	27	25	28	25		
	塩化物イオン(mg/l)	12	8.7	19	23	16	24	24	36	34	30		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域矢田川一次支川 3.水無瀬川					庄内川等水域水野川一次支川 30.余床川						
調査地点		森腰橋(美濃池町地内)					穴ノ宮橋(曾野町地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.12	平均	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.12	平均		
	採取時刻	15:58	14:39	14:53	11:35		11:23	12:04	10:10	15:26			
	天候	曇	晴	晴	晴		曇	曇	晴	曇			
	気温(℃)	26	29.8	11.8	11.8		-	26.7	27.8	10.6		7.6	-
	水温(℃)	27.5	28.2	10.5	7.5		-	22.1	22.1	9.6		9.6	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	0.33	-	0.00	0.17	-	3.28	-	2.86	3.07		
	外観	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色透色	-	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-		
生活環境項目	pH	8.8	8.0	7.3	8.0	8.0	8	8.1	7.9	7.8	8.0		
	DO(mg/l)	12	9.5	11	14	12	9.3	8.8	12	11	10.3		
	BOD(mg/l)	0.7	<0.5	0.9	3.0	1.3	0.7	0.6	1.2	1.4	1.0		
	COD(mg/l)	2.2	1.9	1.0	2.7	2.0	5.1	4.4	4.1	1.9	3.9		
	SS(mg/l)	<1	<1	<1	2	1	5	<1	<1	2	2		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	2.0×10 ²	2.0×10 ²	-	-	-	2.1×10 ³	2.1×10 ³		
	全窒素(mg/l)	0.66	1.90	2.8	0.8	1.5	1.2	1.0	1.4	1.0	1.1		
	全リン(mg/l)	0.54	2.3	1.90	0.75	1.37	0.25	0.22	0.16	0.05	0.17		
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	20	18	17	14	17	280	450	480	48	310		
	塩化物イオン(mg/l)	13	12	14	7	12	1700	2600	1900	98	1600		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 35.七曲川					庄内川等水域瀬戸川一次支川 38.勘右エ門川						
調査地点		稚兒橋(下半田川地内)					瀬戸川合流点前(效範町1丁目地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.20	R1.12.12	R2.2.18	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均		
	採取時刻	11:05	11:31	09:51	12:02		11:53	10:47	10:35	10:15			
	天候	曇	晴	晴	曇		曇	曇	晴	曇			
	気温(℃)	24.0	25.1	9.5	4.0		-	28.0	27.1	14.0		11.8	-
	水温(℃)	17.3	19.5	7.8	6.3		-	27.3	25.1	12.9		9.6	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	0.95	-	1.58	1.27	-	0.29	-	0.48	0.39		
生活環境項目	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	無色透明	-	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-		
	pH	7.5	7.7	7.6	7.6	7.6	10.3	8.8	7.5	7.3	8.5		
	DO(mg/l)	9.2	8.5	12	12	10	10	9	12	13	11		
	BOD(mg/l)	<0.5	<0.5	1.0	0.9	0.7	1.9	1.0	1.3	5.7	2.5		
	COD(mg/l)	2.0	1.9	1.3	1.5	1.7	6.4	5.1	1.8	6.2	4.9		
	SS(mg/l)	<1	<1	<1	<1	<1	2	<1	<1	1	1		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	4.5×10 ²	4.5×10 ²	-	-	-	4.6×10 ³	4.6×10 ³		
	全窒素(mg/l)	0.7	0.48	0.7	0.79	0.7	5.4	4.7	4.8	6.5	5.4		
	全リン(mg/l)	0.023	0.011	0.007	0.009	0.013	0.42	0.24	0.10	0.49	0.31		
	その他の項目	電気伝導率(mS/m)	13	12	13	12	13	18	26	13	15	18	
塩化物イオン(mg/l)		5.5	4.8	4.5	4.5	4.8	20	18	15	19	18		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 39.桜川					庄内川等水域瀬戸川一次支川 40.孫田川						
調査地点		瀬戸川合流点前(北脇町地内)					瀬戸川合流点前(孫田町地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.18	平均		
	採取時刻	12:04	11:05	10:45	10:28		12:15	11:18	10:52	10:43			
	天候	曇	曇	晴	曇		曇	曇	晴	曇			
	気温(℃)	28.3	27.6	14.0	11.7		-	28.0	27.0	12.7		11.9	-
	水温(℃)	26.5	27.2	13.7	12.5		-	27.6	20.4	11.2		10.0	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	41	30	34	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	弱下水臭	弱下水臭	弱洗剤臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	0.34	-	0.30	0.32	-	0.78	-	1.21	1.00		
生活環境項目	外観	淡黄褐色透色	淡黄色透色	淡灰黄色濁色	淡灰黄色濁色	-	淡黄褐色透色	淡黄色透色	淡灰黄色透色	淡黄褐色透色	-		
	pH	7.5	7.3	7.3	7.4	7.4	9.9	10.4	7.7	8.2	9.1		
	DO(mg/l)	8.2	3.9	5.2	4.9	5.6	9.9	8.3	12	13	11		
	BOD(mg/l)	13	4	12	22	13	3.8	2.8	14	20	10.2		
	COD(mg/l)	15	16	17	25	18	10	11.0	11.0	13	11		
	SS(mg/l)	4	4	8	11	7	2	4	7	4	4		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	9.4×10 ³	9.4×10 ³	-	-	-	1.3×10 ⁴	1.3×10 ⁴		
	全窒素(mg/l)	19	20	20	23	21	6	6.0	5.9	9.9	7		
	全リン(mg/l)	2.4	2.5	2.7	2.6	2.6	1.7	1.1	1.5	1.7	1.5		
	その他の項目	電気伝導率(mS/m)	34	51	43	40	42	22	45	24	28	30	
塩化物イオン(mg/l)		43	34	31	40	37	30	34	26	33	31		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域水野川一次支川 41.陣屋川					庄内川等水域瀬戸川一次支川 42.東茨川						
調査地点		瀬戸川合流点前(追分町地内)					瀬戸川合流点前(東茨町地内)						
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.18	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.18	平均		
	採取時刻	13:45	11:37	11:15	11:00		14:06	11:55	11:35	11:22			
	天候	曇	曇	曇	曇		晴	曇	曇	曇			
	気温(℃)	28.2	26.0	13.0	11.6		-	27.8	26.9	13.0		11.1	-
	水温(℃)	26.8	26.4	11.5	10.2		-	24.1	23.9	11.8		9.8	-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	流量(m ³ /min)	-	2.09	-	0.93	1.51	-	0.22	-	0.13	0.18		
生活環境項目	外観	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色透色	-	淡黄色透色	無色透明	淡黄色透色	淡黄色透色	-		
	pH	9.9	8.1	8.1	7.9	8.5	7.2	7.4	7.1	7.1	7.2		
	DO(mg/l)	9	8.1	11	12	10	8.4	8.4	9.6	9.3	8.9		
	BOD(mg/l)	0.6	0.6	4.5	4.7	2.6	2.6	1.0	4.5	9.0	2.3		
	COD(mg/l)	2.6	2.5	4.7	6.3	4.0	4.3	2.1	4.3	6.7	4.4		
	SS(mg/l)	<1	<1	<1	1	1	<1	<1	2	2	2		
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	3.9×10 ³	3.9×10 ³	-	-	-	1.7×10 ³	1.7×10 ³		
	全窒素(mg/l)	0.52	1	3.3	3.9	2.2	5.4	4.0	4.4	7.2	5.3		
	全リン(mg/l)	0.095	0.14	0.42	0.54	0.30	0.33	0.260	0.31	0.66	0.39		
	その他の項目	電気伝導率(mS/m)	20	40	42	38	35	15	20	19	18	18	
塩化物イオン(mg/l)		24	45	54	60	46	18	16.0	24	22	20		
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 43.一里塚川					庄内川等水域瀬戸川一次支川 44.印所川					
調査地点		瀬戸川合流地点前(末広町1丁目地内)					瀬戸川合流地点前(深川町地内)					
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.14	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.14	平均	
	採取時刻	15:17	13:58	13:58	13:15		14:26	12:39	11:53	11:50		
	天候	晴	曇	曇	曇		晴	曇	曇	曇		
	気温(℃)	27.1	24.8	11.8	12.8		-	30.2	25.8	12.2		12.7
	水温(℃)	24.9	24.8	11.4	11.5		-	26	24.8	12.1		12.5
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量(m ³ /min)	-	0.87	-	0.72	0.80	-	0.29	-	0.32	0.31	
	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-	淡灰黄色透色	淡黄色透色	淡黄色濁色	淡灰黄色透色	-	
生活環境項目	pH	10.3	9.4	9.2	7.6	9.1	9.0	8.2	7.4	7.4	8.0	
	DO(mg/l)	14	11	13	11	12	10.0	9.5	9.7	10	10	
	BOD(mg/l)	0.8	0.6	40.0	3.7	11.3	2.8	1.2	4	9.6	4.4	
	COD(mg/l)	2.6	2.2	5.2	3.2	3.3	4.1	3.0	7	8.1	5.6	
	SS(mg/l)	2	<1	<1	2	2	4	<1	8	8	5	
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	9.4×10 ³	9.4×10 ³	-	-	-	1.4×10 ⁴	1.4×10 ⁴	
	全窒素(mg/l)	1.2	1.4	1.3	2.5	1.6	1.6	2.2	3.9	6.6	3.6	
	全リン(mg/l)	0.12	0.17	0.22	0.25	0.19	0.18	0.44	0.51	0.79	0.48	
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	16	25	16	16	18	24	31	29	30	29	
	塩化物イオン(mg/l)	16	21	15	18	18	21	20	22	30	23	
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 45.拝戸川					庄内川等水域瀬戸川一次支川 46.紺屋田川					
調査地点		瀬戸川合流地点前(古瀬戸町地内)					瀬戸川合流地点前(紺屋田町地内)					
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均	
	採取時刻	14:42	13:08	13:20	12:17		14:57	13:26	13:40	12:47		
	天候	晴	曇	晴	曇		晴	雨	晴	曇		
	気温(℃)	27.6	26.0	11.8	12.2		-	27.3	24.8	12.0		13.2
	水温(℃)	24.3	23.0	10.6	9.8		-	24.9	24.8	10.0		10.2
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量(m ³ /min)	-	1.00	-	0.88	0.94	-	1.24	-	1.12	1.18	
	外観	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	-	淡黄色透色	淡黄色透色	淡灰黄色透色	淡灰黄色透色	-	
生活環境項目	pH	9	8.6	8.0	8.5	8.5	8.2	7.5	7.3	7.5	7.7	
	DO(mg/l)	12	10.0	12	13	12	9.7	8.2	10	9.9	9.7	
	BOD(mg/l)	0.8	0.5	2.7	4.0	2.0	2.2	1.8	1.6	10.0	5.0	
	COD(mg/l)	2.2	2.0	2.8	4.1	2.8	4.6	4.6	4.3	6.8	5.5	
	SS(mg/l)	<1	<1	2	1	1	3	1	1	6	4	
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	2.0×10 ³	2.0×10 ³	-	-	-	6.1×10 ³	6.1×10 ³	
	全窒素(mg/l)	0.94	1.1	2.0	2.8	1.7	3.6	3.5	0.3	6.3	3.4	
	全リン(mg/l)	0.11	0.10	0.15	0.24	0.15	0.40	0.38	0.03	0.47	0.32	
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	10	17	16	16	15	24	33	6.5	34	24	
	塩化物イオン(mg/l)	10	10	8.7	18	12	32	30	9	45	29	
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005		

水域区分・河川名		庄内川等水域瀬戸川一次支川 47.古瀬戸川					
調査地点		瀬戸川合流地点前(西古瀬戸町地内)					
採水日時等	採取日	R1.6.21	R1.9.18	R1.12.12	R2.2.12	平均	
	採取時刻	15:05	13:28	13:45	12:55		
	天候	晴	雨	晴	曇		
	気温(℃)	27.4	24.8	12.0	13.2		-
	水温(℃)	18.8	24.7	11.3	8.6		-
一般項目	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	流量(m ³ /min)	-	2.77	-	0.50	1.64	
	外観	淡灰黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	淡灰黄色透色	-	
生活環境項目	pH	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	
	DO(mg/l)	10	7.7	11	12	10	
	BOD(mg/l)	0.7	1.1	2.2	3.4	1.9	
	COD(mg/l)	3	3.7	2.7	1.9	2.8	
	SS(mg/l)	6	<1	2	6	4	
	大腸菌群数(MPN/100ml)	-	-	-	6.1×10 ³	6.1×10 ³	
	全窒素(mg/l)	0.6	1.8	0.16	0.58	0.8	
	全リン(mg/l)	0.05	0.180	0.025	0.055	0.078	
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	5.9	19.0	6.5	6.8	9.6	
	塩化物イオン(mg/l)	6.6	17.0	8.5	15	12	
健康項目	鉛(mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	

※「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。【環境課】

③河川水質(健康項目)の調査結果

Table showing water quality results for various items (lead, cadmium, mercury, etc.) across different river locations and standards. Includes columns for '分析項目', '単位', '環境基準等', '調査地点', and '定量下限値'.

※「ND」は定量下限値未満であることを、「<0.1」等の記載は値が0.1未満であることを、それぞれ示す。【環境課】

④その他の河川水質の調査結果

Table detailing water quality for the Yatsugawa river system, including parameters like pH, DO, BOD, COD, SS, and various chemical species across different locations.

Table detailing water quality for the Mizunoya river system, including parameters like pH, DO, BOD, COD, SS, and various chemical species across different locations.

		水野川水系				庄内川水系		
水域区分・河川名		後田川	品野川	数成川	八床川	定光寺川	日向川	蛇ヶ洞川
調査地点			雲興寺前	不老橋	下流端		天神橋	中平橋
採水日時等	採取日	R2.2.12	R2.2.12	R2.2.12	R2.2.12	R2.2.15	R2.2.15	R2.2.15
	採取時刻	14:44	13:49	15:52	15:08	10:55	11:50	12:27
	天候	晴	晴	曇	晴	曇	曇	晴
	気温(℃)	7.0	7.8	5.4	5.2	5.5	6.8	4.8
一般項目	水温(℃)	10.2	7.2	9.1	8.0	6.8	7.8	6.8
	透視度(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
	流量(m ³ /min)	-	-	1.32	-	-	-	-
	外観	淡灰黄色透色	無色透明	淡灰黄色透色	淡灰黄色透色	淡黄色透色	淡黄色透色	無色透明
生活環境項目	pH	7.2	7.6	7.7	7.6	7.4	7.1	7.3
	DO(mg/l)	6.7	12	12	12	12	12	12
	BOD(mg/l)	6.9	1.0	3.1	3.7	1.3	1.2	1.2
	COD(mg/l)	8.3	1.3	3.7	3.7	2.4	1.7	1.4
	SS(mg/l)	4	1	4	2	1	<1	<1
	大腸菌群数(MPN/100ml)	9.4×10 ³	2.0×10 ³	7.8×10 ²	1.2×10 ³	4.5×10 ²	4.5×10 ²	2.0×10 ²
	全窒素(mg/l)	10	0.7	3.5	2.0	0.96	0.52	0.45
	全リン(mg/l)	1.0	0.034	0.12	0.10	0.045	0.023	0.028
その他の項目	電気伝導率(mS/m)	32	7.8	26	21	6.3	6.7	5.0
	塩化物イオン(mg/l)	28	5.4	24	24	5	4.6	3.6
健康項目	鉛(mg/l)	-	-	<0.005	-	-	-	-

※「<0.005」等の記載は、値が0.005未満であることを示す。【環境課】

⑤水生生物(水生昆虫等)調査結果

調査日				7月30日			7月30日				8月1日				8月1日		
河川名				瀬戸川			水野川				矢田川				蛇ヶ洞川		
番号	大分類	種類	調査地点 指標	馬ヶ城	市役所前	共栄橋	旧上品野小	下品野小裏	東曾野橋	荏坪橋	雲興寺前	不老橋	屋戸橋	菱野橋	上半田川	蛇ヶ洞	下半田川
				1	昆虫類	カゲロウ		○	●		●	●	●	●	●	○	●
2	昆虫類	トビケラ	I・II	○		△	●	○	●	△	●		●	○	●	△	△
3	昆虫類	カワゲラ	I・II								○						
4	昆虫類	ヘビトンボ	I								△						
5	昆虫類	ヤゴ		●	○		●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●
6	昆虫類	ユスリカ	IV	△													
7	昆虫類	ガガンボ	I・II				△				●		△				
8	昆虫類	ゲンゴロウ	II・III														
9	昆虫類	ナベブタムシ						●	●		●	△	●				
10	昆虫類	マツモムシ															
11	昆虫類	ミズカマキリ	II・III														
12	昆虫類	ヒラタドロムシ	I・II														
13	昆虫類	タイコウチ	II・III														
14	昆虫類	ヒメタイコウチ	II・III														
15	昆虫類	ホタル	II・III														
16	昆虫類	ミズスマシ															
17	昆虫類	タガメ	II・III														
18	昆虫類	ガムシ	II・III							△							
19	昆虫類	ボウフラ															
20	昆虫類	アミカ	I														
21	昆虫類	ブユ	I														△
22	昆虫類	ナガレアブ	I														
23	昆虫類	コオイムシ							△			△					
24	昆虫類	モンキマメゲンゴロウ															
25	昆虫類	マメゲンゴロウ															
26	昆虫類	ハイイロゲンゴロウ															
27	昆虫類	チビゲンゴロウ															
28	甲殻類	サワガニ	I				●	△	△		○				●	●	●
29	甲殻類	アメリカザリガニ	IV	△	○			△		○		○		●	○		
30	甲殻類	スジエビ	I・II	△					●	○				△			
31	甲殻類	モクズガニ									○						
32	甲殻類	ミズムシ	III		○	●								○			
33	甲殻類	ミジンコ															
34	甲殻類	ヌマエビ		●	●	●				●		○	●	●			
35	甲殻類	ヨコエビ															
36	軟体動物	カワニナ	I・II	△					△		△	●			●	△	●
37	軟体動物	サカマキガイ	IV			△											
38	軟体動物	モノアラガイ	II・III														
39	軟体動物	タニシ															
40	軟体動物	シジミ		△				△	●	●		●	●	●			
41	その他	チスイヒル	III		●	○		△		△				●			
42	その他	イトミミズ	IV									△	△				
43	その他	プラナリア	I	○	●		△	△	○	○		△		○			
合計	● 5匹以上			2	4	2	4	3	6	4	5	4	5	6	5	2	4
	○ 3・4匹			3	3	1		1	1	3	3	1	1	3	1	1	
	△ 1・2匹			5		2	2	5	3	3	2	6	2	1		1	2
	種類数合計			10	7	5	6	9	10	10	10	11	8	10	6	5	6
A	清冽水域 (I)			1	1		1	1	1	1	1		1				1
A	清冽水域 (I) ~ やや汚水水域 (II)			3		1	2	1	3	2	4	1	2	2	2	2	2
	やや汚水水域 (II) ~ かなり汚水水域 (III)									1							
B	かなり汚水水域 (III)				2	2		1		1				2			
B	極めて汚水水域 (IV)			2	1	1		1		1	3	1	1	1			
指数	生物指数 2A+B			10	5	5	6	8	8	10	7	5	9	5	4	6	
	汚濁指数 Σ(s・h)/Σh			2.00	2.60	2.93	1.25	2.00	1.35	2.22	1.38	2.69	2.00	2.58	1.82	1.20	1.25
	河川調査部 A法			14	18	8.3	37	15	33	13.3	31	11	16	15	41	36	37

※「<0.5」等の記載は、値が0.5未満であることを示す。 【環境課】

●都市交通に対する満足度

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		鉄道やバスなどを利用して、移動に不自由することなく日常生活を送ることができていると思いますか。						
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計	
20年度	回答数	人	123	264	282	312	37	1,018
	構成比	%	12.1	25.9	27.7	30.6	3.6	100.0
23年度	回答数	人	152	266	301	277	33	1,029
	構成比	%	14.8	25.9	29.3	26.9	3.2	100.0
26年度	回答数	人	149	258	248	246	28	929
	構成比	%	16.0	27.8	26.7	26.5	3.0	100.0
28年度	回答数	人	85	242	278	329	75	1,009
	構成比	%	8.4	24.0	27.6	32.6	7.4	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。
28年度が最新のデータである。

【経営課】

●公害苦情処理の状況

○公害苦情処理状況

主な申立内容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
大気汚染	件	9	12	9	18	9	9	9	19	19	9
水質汚濁	件	33	43	31	30	27	35	27	34	22	18
土壌汚染	件	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1
騒音	件	19	24	41	40	32	30	44	37	37	24
振動	件	1	1	2	3	1	1	1	1	1	1
地盤沈下	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	件	58	64	58	47	59	71	52	62	57	60
その他	件	19	13	8	18	16	22	13	13	7	19
合計（苦情申立件数）	件	139	158	151	157	144	168	146	167	143	132
感覚公害（騒音・振動・悪臭）	件	78	89	101	90	92	102	97	100	95	85

【環境課】

●指定・登録文化財の数

○指定・登録文化財一覧

区	種	別	指定名称	時代	指定・登録年月日
国指定	有形	建造物	定光寺本堂	室町後期	大正15年 4月19日
			源敬公(徳川義直)廟、焼香殿他	江戸前期	昭和12年 8月25日
		工芸品	陶製狛犬	鎌倉	大正元年 9月3日
			太刀銘助重	鎌倉中期	大正8年 4月12日
			太刀銘守家	鎌倉中期	大正8年 4月12日
			猿投灰釉多口瓶	平安前期	昭和50年 6月12日
	渥美灰釉芦鷺文三耳壺	平安末期	昭和51年 6月5日		
	陶製五輪塔	平安末期	平成7年 6月15日		
	民俗	有形民俗	瀬戸の陶磁器の生産用具及び製品	江戸以降	昭和49年2月18日・昭和50年9月22日
	記念物	史跡	瀬戸窯跡 小長曾陶器窯跡	室町中期	昭和46年7月13日・平成14年3月19日(追加)
			瀬戸窯跡 瓶子日陶器窯跡	江戸前期	平成27年10月7日
	県指定	有形	彫刻	木造阿弥陀如来立像	平安末期
木造十一面観音菩薩立像				平安末期	昭和34年 1月16日
工芸品			御深井釉木瓜形水盤	江戸前期	昭和57年 3月31日
			陶製牡丹文経筒外容器	平安末期	昭和59年 2月27日
			猿投灰釉短頸壺	平安中期	昭和59年 2月27日
			鉄袖巴文瓶子	鎌倉末期	昭和59年 2月27日
御深井釉唐草文双耳水甕		江戸中期	平成4年 2月28日		
猿投灰釉短頸壺及び平瓶		平安前期	昭和59年 2月27日		
無形		工芸技術	陶芸織部・黄瀬戸	-	平成16年 8月20日
			陶製狛犬コレクション	室町～大正	昭和59年 3月30日
市指定	有形	建造物	一里塚本業窯	昭和	昭和50年 7月21日
			直入橋	江戸前期	昭和58年 6月1日
			石燈籠	江戸前期	平成4年 2月21日
			石燈籠	江戸前期	平成5年 2月19日
			石造鳥居	江戸前期	平成5年 2月19日
			洞本業窯	昭和	平成7年 2月13日
			石造鳥居	江戸中期	平成8年 2月9日
			古窯(こがま)	昭和	平成9年 2月14日
			深川神社本殿	江戸後期	平成11年11月12日
			王子窯モロ	明治	平成31年 3月19日
			陶彦社(本殿・幣殿・拝殿・築地塀)	江戸後期	平成31年 3月19日
			常夜燈	江戸後期	平成13年 2月7日
	彫刻	石造薬師如来坐像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
		石造地藏菩薩立像	江戸中期	昭和60年 5月1日	
	絵画	聖徳太子絵伝	室町中期	平成18年 2月10日	
		六角陶碑	江戸末期	昭和49年 4月1日	
工芸品	永享年銘梵鐘	室町中期	昭和57年 3月1日		

	典 籍	陶質十六羅漢塑像	江戸末期	昭和57年 3月 1日	
		志野焼燈籠	明 治	平成 5年 2月 19日	
		織部燈籠	江戸後期	平成 8年 2月 9日	
		染付花唐草文大燈籠	明 治	平成 9年 2月 14日	
		染付花鳥蓋付大飾壺	明 治	平成10年11月20日	
		古瀬戸瓶子	鎌倉中期	平成17年 2月 10日	
		古瀬戸瓶子	鎌 倉	平成25年 3月 18日	
		聖徳太子伝	室町中期	平成18年 2月 10日	
		大般若経	鎌倉・室町	平成20年 9月 12日	
		歴 史 資 料	織田信長の制札	室町末期	昭和53年11月 1日
			窯屋証文	江戸初期	平成 9年 2月 14日
			陶製梵鐘	昭 和	平成 9年 2月 14日
			祠堂帳	室 町	平成11年11月12日
			笠原村・両半田川村国境争論絵図	江戸前期	平成16年 2月 6日
			松原広長寄進状	室町中期	平成18年 2月 10日
	古 文 書	加藤唐三郎家文書	江戸～明治	平成 6年 2月 18日	
		加藤新右衛門家文書	江戸中期	平成 6年 2月 18日	
		松本茂助家文書	江戸～明治	平成13年 2月 7日	
		菱野郷倉文書	江戸～昭和	平成20年 9月 12日	
	無 形 工 芸 技 術	陶芸黄瀬戸	-	平成18年 2月 10日	
		陶芸織部	-	平成18年 2月 10日	
		陶芸灰釉	-	平成19年 5月 18日	
		陶芸色絵磁器	-	平成19年 5月 18日	
		陶芸御深井	-	平成20年 5月 9日	
		有線七宝	-	平成22年 6月 18日	
		陶芸練り込み	-	平成22年 6月 18日	
	民 俗	有形民俗	菱野のおでく	江戸～大正	平成17年 2月 10日
		無形民俗	品野祇園祭の神武天皇像及び従者像	昭 和	平成25年 3月 18日
			山口の警固祭り	江戸以降	平成15年 2月 7日
			菱野のおでく警固祭り	江戸以降	平成20年 9月 12日
	記 念 物	史 跡	本地大塚古墳	江戸以降	平成31年 3月 19日
			宮地古墳群	古墳中期	昭和51年 5月 1日
		名 勝	広久手第30号窯跡	古墳中後期	平成 5年 2月 19日
石樋			平安中期	平成18年 9月 27日	
天然記念物		目鼻石	-	平成 4年 2月 21日	
		マルバタラウ	-	平成 7年 2月 13日	
		マメナン	-	平成 9年11月18日	
		マメナン	-	平成16年 2月 6日	
区	種 別	指定名称	時代		
国 登 録	建 造 物	雲興寺鐘楼	江戸中期	平成12年12月26日	
		瀬戸永泉教会礼拝堂	明 治	平成22年 4月 28日	
		旧山繁商店 離れ・事務所・旧事務所・土蔵・新小屋・前倉庫・中倉庫・奥倉庫・塀	明治～昭和	平成27年11月17日	

【文化課】

●お祭りの参加人数

○観光レクリエーション(祭・イベント)利用者数

区分	開催時期	単位	24年	25年	26年	27年	28年	29年度	30年度
陶のまち瀬戸のお雛めぐり	2月上旬～3月上旬	人	92,000	92,000	112,000	92,000	96,000	82,000	96,000
せと陶祖まつり	4月	人	78,000	78,000	73,000	60,000	44,000	45,000	28,000
せとなつ	7月中旬～8月末	人	114,000	93,000	94,000	111,000	124,000	142,000	153,000
せともの祭	9月	人	440,000	390,000	490,000	430,000	370,000	390,000	280,000
来る福招き猫まつり in 瀬戸	9月	人	64,000	86,000	84,000	86,000	75,000	75,000	33,000
せと・まるっとミュージアム大回遊	11月	人	38,000	33,000	33,000	28,000	6,500	5,500	5,500
陶のあかり路(せと・まるっとイルミネーション)	12月	人	23,000	-	-	-	-	-	-

平成29年度が最新のデータである。【瀬戸市統計書(令和2年刊)】

●都市公園の面積

○都市公園面積

	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
都市公園面積	ha	108.35	108.35	108.35	108.45	108.45	108.45	108.66	109.05	106.11	109.05	106.28
市民一人あたり都市公園面積	m ²	8.11	8.14	8.16	8.21	8.23	8.24	8.32	8.37	8.17	8.39	8.20

*「市民一人あたり都市公園面積」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

【瀬戸市統計書(令和2年刊)】

●住環境に満足を感じている市民の割合

○総合計画市民アンケート調査結果

設問		住宅や商業地、工業地など秩序ある土地利用が進められ、土砂災害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。					
項目	単位	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答	合計
20年度	回答数	46	373	399	174	26	1,018
	構成比	4.5	36.6	39.2	17.1	2.6	100
23年度	回答数	62	368	372	190	37	1,029

	構成比	%	6.0	35.8	36.2	18.5	3.6	100.0
26年度	回答数	人	63	346	336	164	20	929
	構成比	%	6.8	37.2	36.2	17.7	2.2	100.0
28年度	回答数	人	48	304	382	190	85	1,009
	構成比	%	4.8	30.1	37.9	18.8	8.4	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。
28年度が最新のデータである。

【経営課】

●一般廃棄物(資源物を含む)の量

○ごみ・資源物回収量等

区分	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
家庭ごみ	t	26,845.12	26,717.72	27,134.71	26,473.37	26,623.05	26,481.89	26,635.82
事業系ごみ	t	7,441.40	7,624.59	7,842.71	7,928.42	8,436.24	7,911.14	8,885.99
資源物※	t	7,889.73	7,554.72	7,260.29	6,767.24	6,568.03	6,236.11	5,965.98
合計	t	42,176.25	41,897.03	42,237.71	41,169.03	41,627.32	40,629.14	41,487.79
1人1日あたり排出量(ごみ・資源)※	g	723	715	721	699	700	692	690
資源化率※	%	22.7	22.0	21.1	20.4	19.8	19.1	18.3

※資源物の内訳は、年度によって異なる場合がある。

※「1人1日あたり排出量(ごみ・資源)」は、各年度末の翌日(翌年4月1日)の人口を使用して算出した。

※「資源化率」=資源物÷(家庭ごみ+資源物)×100

【環境課】

●保有される自動車の総数

○保有自動車数

	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
保有自動車数	台	86,914	87,627	87,931	88,174	88,533	88,862	89,108

【瀬戸市統計書(令和2年刊)】

●公共施設での電気の使用量

○使用電力量

	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
使用電力量	kWh	1,633,456	1,467,260	1,409,400	1,076,750	1,131,986	1,055,501	1,030,196	1,132,645	1,097,131	1,127,983

【環境課】

●公共施設での新エネルギー導入状況

○太陽光発電システム設置施設一覧

設置施設	規模	導入年月
品野台小学校	30.0kW	平成11年1月
新世紀工芸館	2.0kW	平成11年1月
春雨墓苑	1.9kW	平成12年3月
瀬戸染付工芸館(旧マルチメディア伝承工芸館)	3.0kW	平成12年3月
祖母会公民館	10.0kW	平成15年2月
デジタルリサーチパークセンター	15.0kW	平成15年6月
瀬戸市蔵	10.0kW	平成17年2月
道の駅瀬戸しなの	5.0kW	平成23年3月
品野台地域交流センター	5.5kW	平成23年4月
瀬戸市役所	20kW	平成26年10月
合計	102.1kW	-

【環境課】

○廃棄物発電設置施設一覧

設置施設	規模	導入年月
晴丘センター(尾張東部衛生組合)	1,469kW	平成4年4月
合計	1,469kW	-

【環境課】

○温度差エネルギー設置施設一覧

設置施設	規模	導入年月
水野浄化センター	8,621kcal/h	平成12年3月
合計	8,621kcal/h	-

【環境課】

●環境基本条例・環境基本計画を知っている市民の割合

○第2次環境基本計画市民アンケート調査結果

設問	「瀬戸市環境基本計画」を知っていますか。				合計	
	項目	単位	はい	いいえ		無回答
21年度	回答数	81	81	756	14	851
	構成比	9.5	9.5	88.8	1.7	100.0

※構成比は、小数第二位の数を四捨五入している。

【環境課】